令和６年度

広島高速５号線　温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）

【Ｃランプ第２橋】

見積参考図書

（ 当 初 ）

広島高速道路公社

図 面 目 録（見積参考図書）

工事名：広工事名：広島高速5号線　温品JCT鋼上部工事（2工区）

【Cランプ第2橋】

図番	図面名称	縮尺
1	Cランプ第2橋 架設計画図	図示
2	Cランプ第2橋 ベント詳細図	図示

図番	図面名称	縮尺

図番	図面名称	縮尺

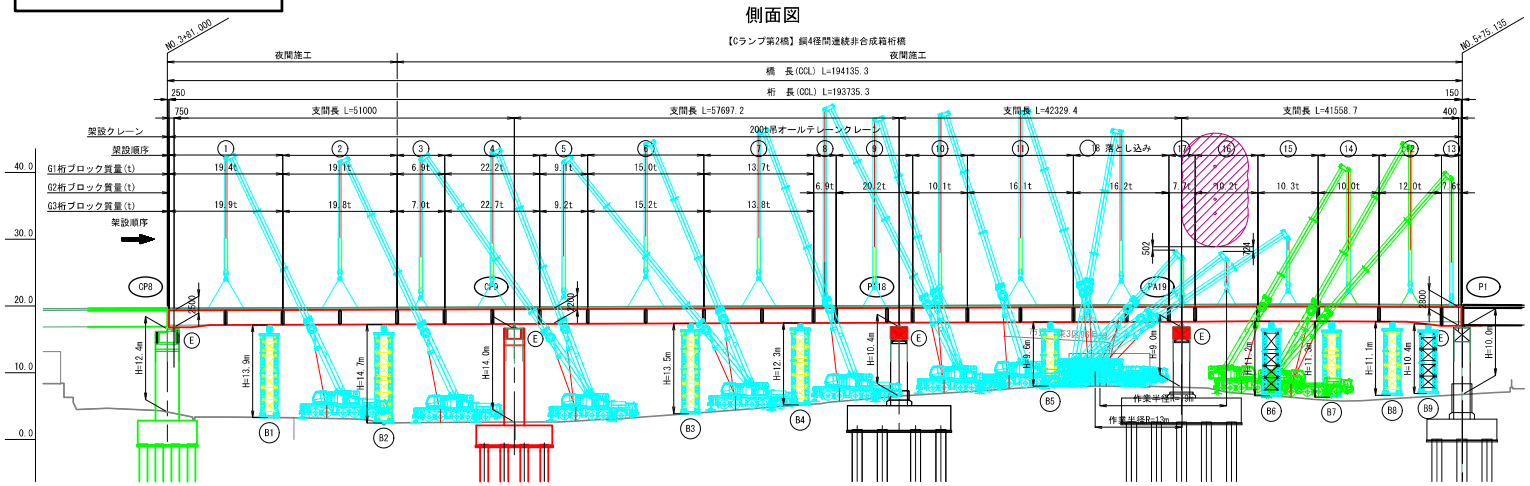
図番	図面名称	縮尺

工事名	広島高速5号線温品ＪＣＴ横上部工事（２工区）		
図面番号	1 / 2	縮 尺	図示
図 名	Cランプ第2橋 架設計画図	番号	-
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Cランプ第2橋　架設計画図

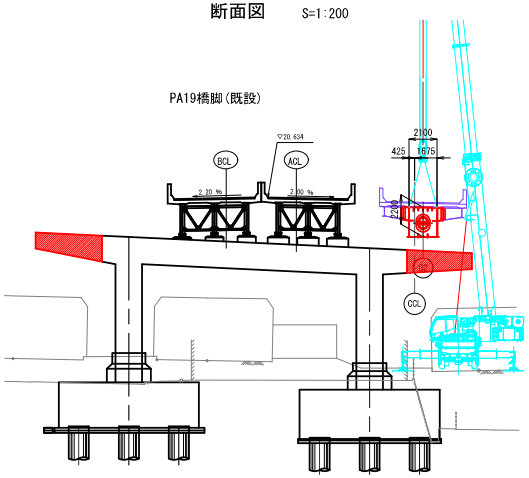
S=1:400

側面図

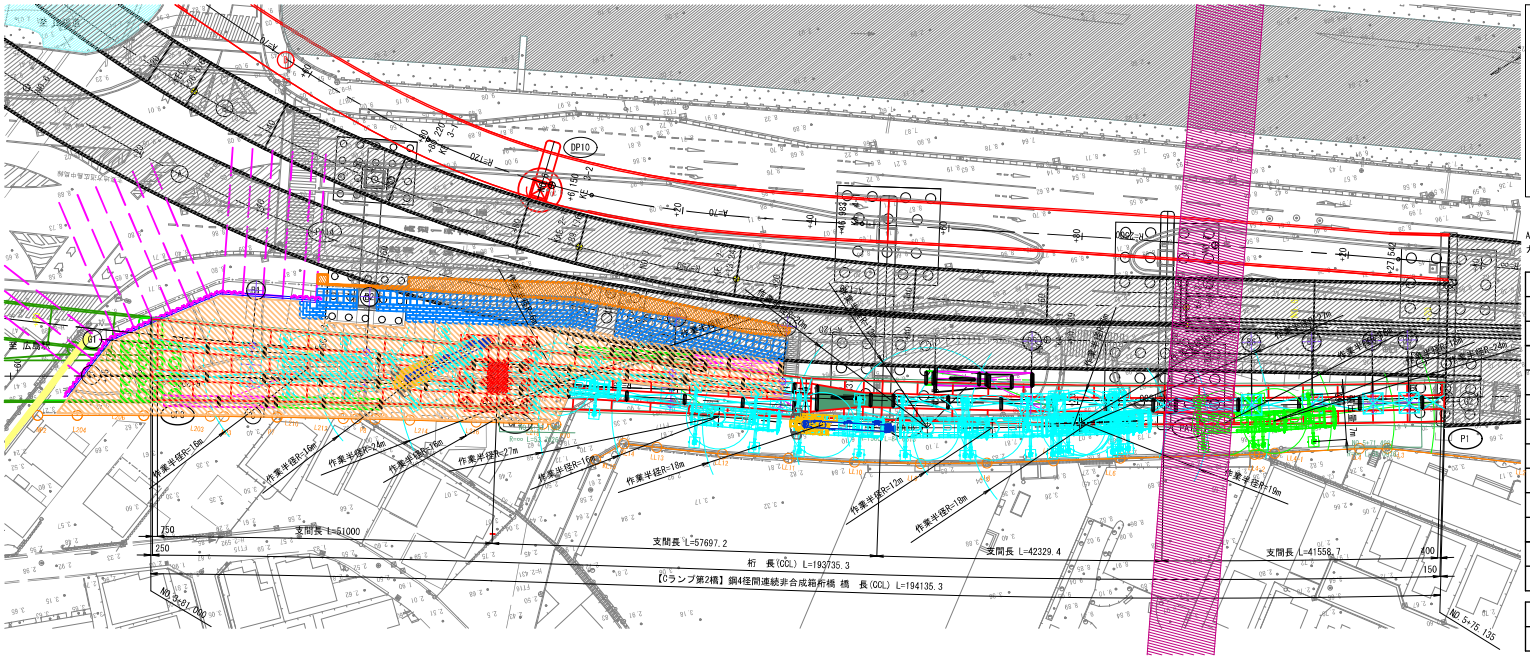


断面図

S=1:200



平面図



200t吊オールテレーンクレーンの選定
<G3桁:架設番号④>
・架設質量

部材質量	W1	=	22.7t
吊具質量	W2	=	1.0t
フック質量	W3	=	0.8t
合計吊上げ質量	W	=	24.5t
作業半径	R	=	16.0m
定格総荷重	Wa	=	29.0t
クレーン負荷率	W/Wa	=	84.5%

200t吊オールテレーンクレーンの選定
<G2桁:架設番号⑬>
・架設質量

部材質量	W1	=	7.6t
吊具質量	W2	=	0.5t
フック質量	W3	=	0.8t
合計吊上げ質量	W	=	8.9t
作業半径	R	=	24.0m
定格総荷重	Wa	=	14.5t
クレーン負荷率	W/Wa	=	61.4%

オールテレーンクレーン
ATF-200N-5.1
カウンタウエイト 50t、アウトリガ張出幅 8.3m

単位(t)

性能番号	45	46	42
ブーム長さ(m) / 作業半径(m)	35.0	39.3	43.7
5.0	46.3		
14.0	39.0	32.0	28.9
16.0	32.2	29.0	26.2
18.0	27.2	26.5	23.9
20.0	23.3	22.6	21.9
22.0	20.1	19.4	19.5
24.0	17.5	16.9	16.9
26.0	15.4	14.7	14.7
28.0	13.6	13.0	13.0
30.0	12.1	11.5	11.5

標準フック	125t	60t
フック質量	1300kg	800kg

オールテレーンクレーン
ATF-200N-5.1
カウンタウエイト 50t、アウトリガ張出幅 7.0m

単位(t)

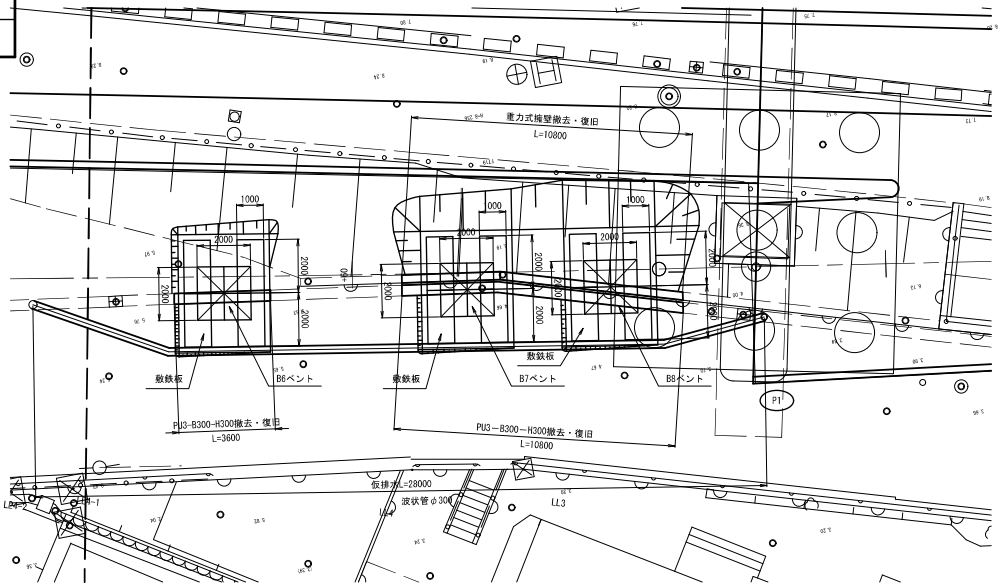
性能番号	45	46	42
ブーム長さ(m) / 作業半径(m)	35.0	39.3	43.7
5.0	46.3		
14.0	35.7	32.0	28.9
16.0	28.9	28.3	26.2
18.0	24.0	23.4	23.4
20.0	20.3	19.7	19.7
22.0	17.4	16.8	16.8
24.0	15.1	14.5	14.5
26.0	13.2	12.6	12.6
28.0	11.6	11.0	11.0
30.0	10.3	9.6	9.6

標準フック	125t	60t
フック質量	1300kg	800kg

工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ橋上部工事（２工区）		
図面番号	2 / 2	縮 尺	1/100
図 名	Cランプ第2橋 ベント詳細図	号車	-
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

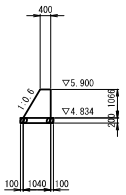
Cランプ第2橋　ベント詳細図

S=1:100

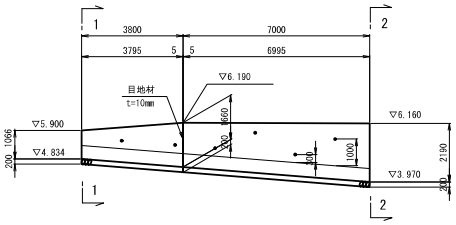


重力式擁壁復旧図　S=1/100

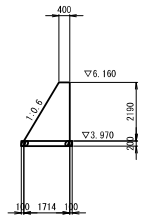
断面図（1-1）



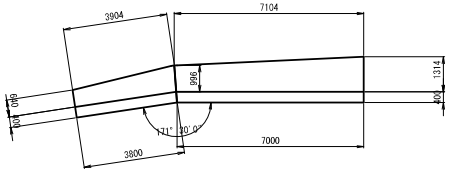
正 面 図



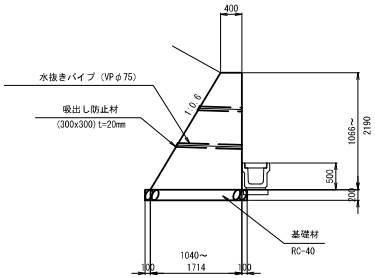
断面図（2-2）



平 面 図

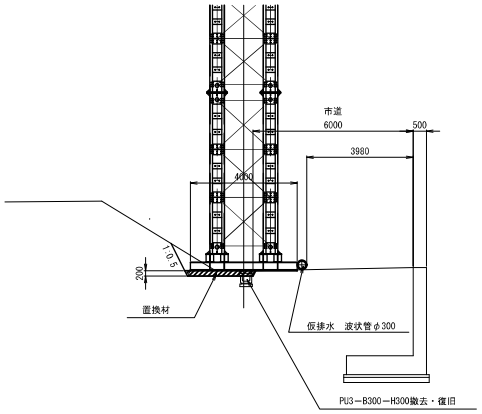


標準断面図　S=1/50

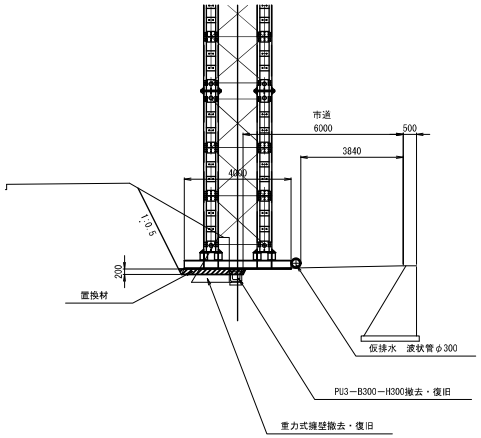


ベント基礎部横断図　S=1/100

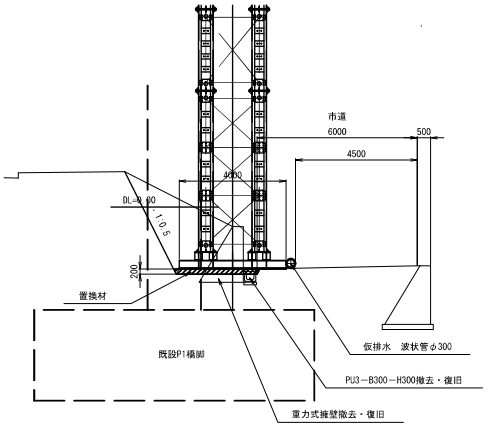
Ｂ６ベント



Ｂ７ベント

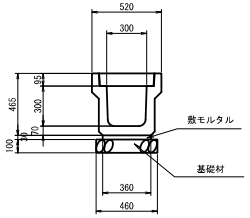


Ｂ８ベント



プレキャスト側溝　S=1/20

PU3-B300-H300



材料表（10m当り）

項目	単位	数量	摘要
基礎材	m3	0.560	
敷モルタル	m3	0.108	
側溝	個	5	
蓋	個	10	再利用

令和６年度

広島高速５号線　温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）

【Ｄランプ第２橋】

見積参考図書

（ 当 初 ）

広島高速道路公社

図 面 目 録（見積参考図書）

工事名：広工事名：広島高速5号線　温品JCT鋼上部工事（2工区）　【Dランプ第2橋】

図番	図面名称	縮尺
1	上部工架設検討図	図示
2	ベント計画図（その1）	図示
3	ベント計画図（その2）	図示
4	ベント計画図（その3）	図示
5	ベント計画図（その4）	図示
6	ベント計画図（その5）	図示
7	ベント計画図（その6）	図示
8	ベント計画図（その7）	図示
9	ベント計画図（その8）	図示
10	ベント計画図（その9）	図示

図番	図面名称	縮尺

図番	図面名称	縮尺

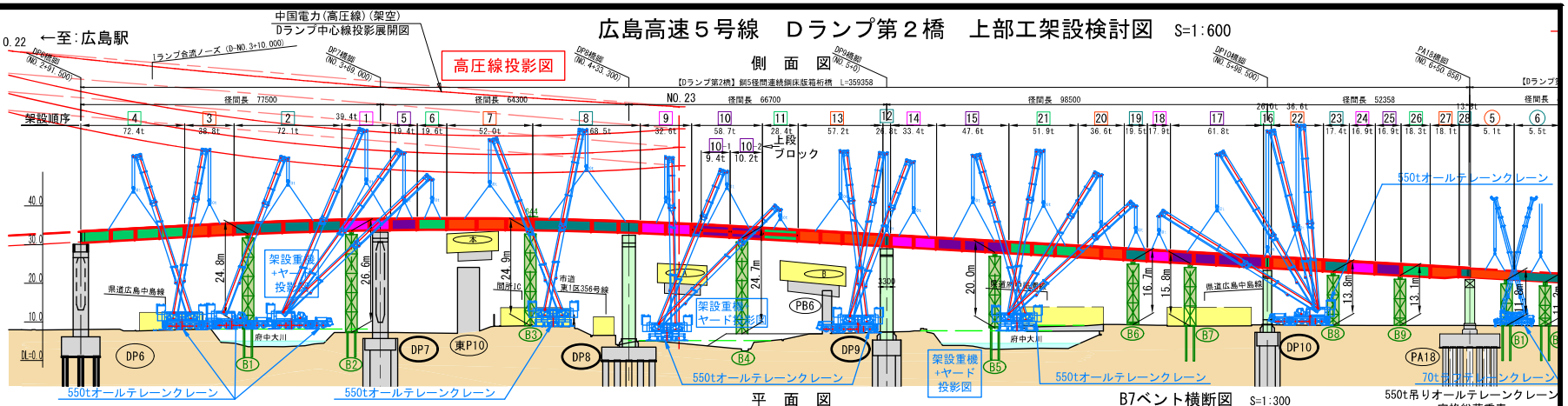
図番	図面名称	縮尺

工事名	広島高速5号線 温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	1 / 10	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 架設計画図	番号	
路線名	広島高速５号線		

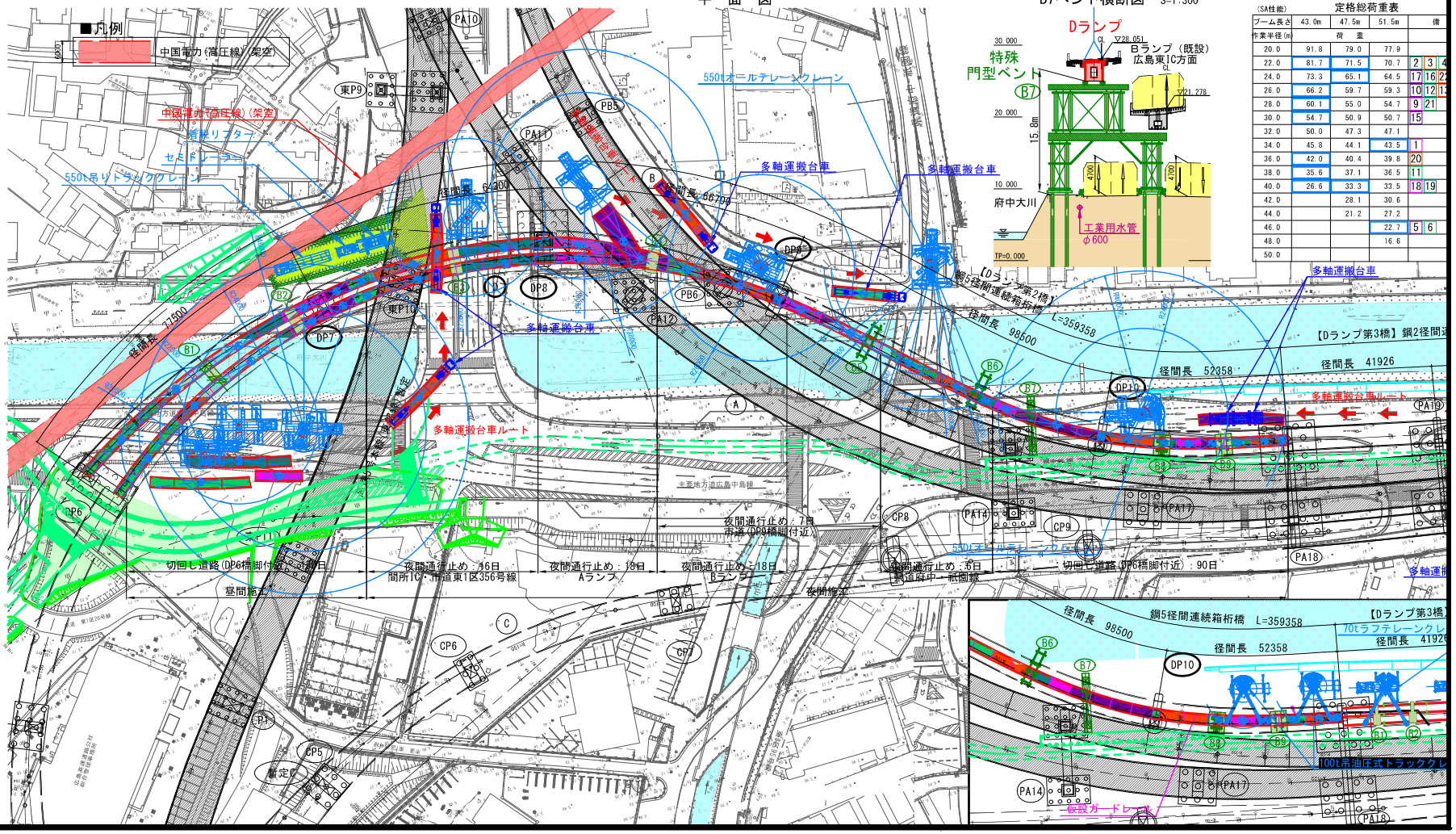
広島高速道路公社

広島高速５号線　Ｄランプ第２橋　上部工架設検討図　S=1:600

側面図



平面図



B7ベント横断図　S=1:300

550t吊りオールテレーンクレーン 定格総荷重表

(SA性能)

ブーム長さ	43.0m	47.5m	51.5m	備
作業半径(m)	荷重			
20.0	91.8	79.0	77.9	
22.0	81.7	71.5	70.7	2 3 4
24.0	73.3	65.1	64.5	17 16 22
26.0	66.2	59.7	59.3	10 12 13
28.0	60.1	55.0	54.7	9 21
30.0	54.7	50.9	50.7	15
32.0	50.0	47.3	47.1	
34.0	45.8	44.1	43.5	1
36.0	42.0	40.4	39.8	20
38.0	35.6	37.1	36.5	11
40.0	26.6	33.3	33.5	18 19
42.0		28.1	30.6	
44.0		21.2	27.2	
46.0			22.7	5 6
48.0			16.6	
50.0				

広島高速５号線　Ｄランプ第２橋　上部工架設検討図　S=1:600

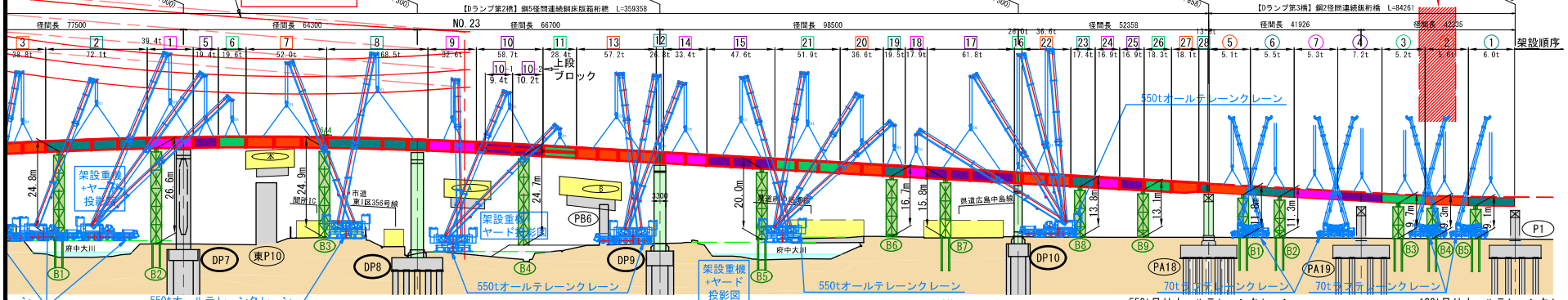
中国電力(高圧線)(架空)
Dランプ中心線投影展開図

高圧線投影図

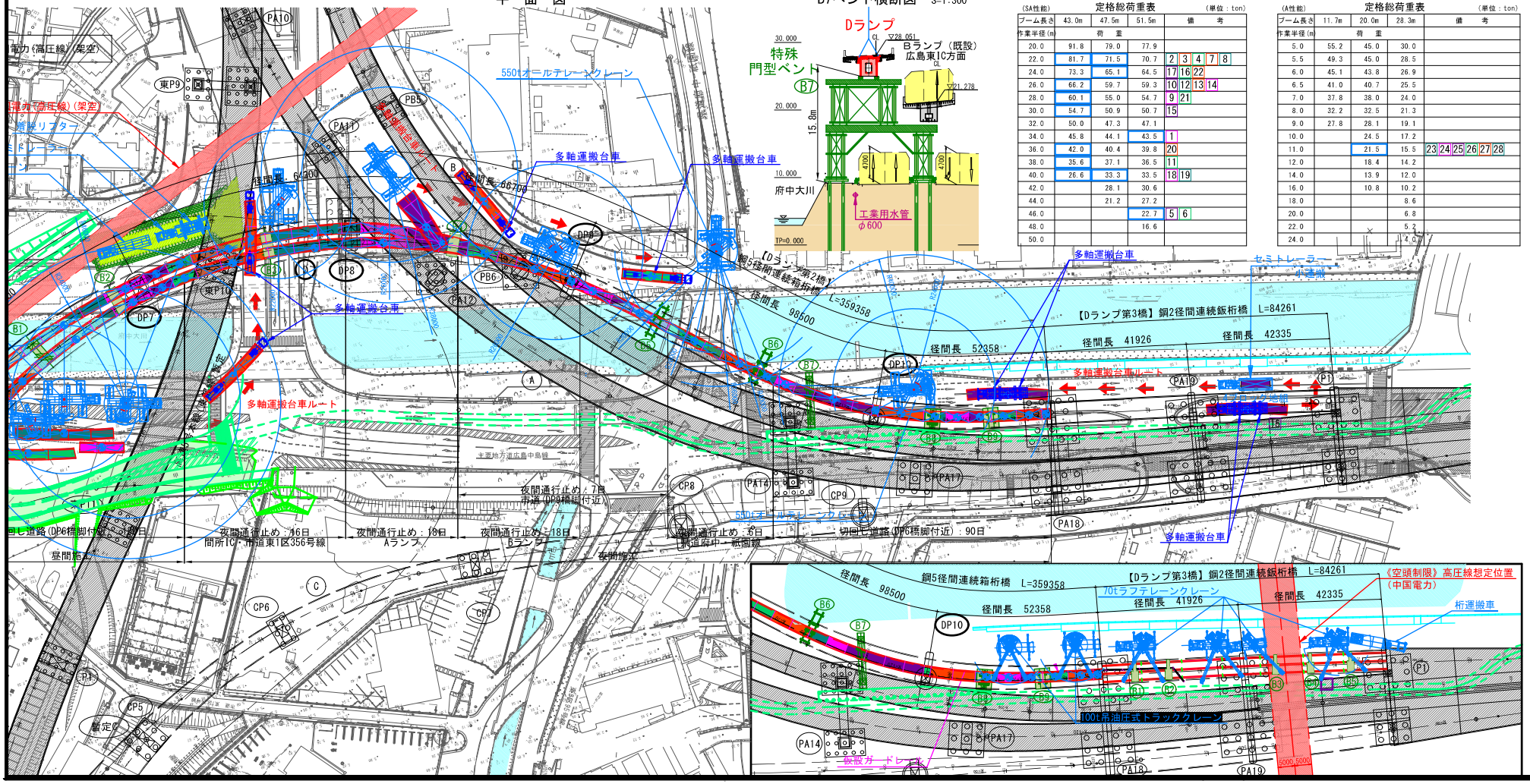
側　面　図

《空頭制限》高圧線想定位置
(中国電力)

至：府中→



平　面　図



B7ベント横断図　S=1:300

550t吊りオールテレーンクレーン 定格総荷重表

(SA性能)　(単位：ton)

ブーム長さ	43.0m	47.5m	51.5m	備考
作業半径(m)	荷重			
20.0	91.8	79.0	77.9	
22.0	81.7	71.5	70.7	2 3 4 7 8
24.0	73.3	65.1	64.5	17 16 22
26.0	66.2	59.7	59.3	10 12 13 14
28.0	60.1	55.0	54.7	9 21
30.0	54.7	50.9	50.7	15
32.0	50.0	47.3	47.1	
34.0	45.8	44.1	43.5	1
36.0	42.0	40.4	39.8	20
38.0	35.6	37.1	36.5	11
40.0	26.6	33.3	33.5	18 19
42.0		28.1	30.6	
44.0		21.2	27.2	
46.0			22.7	5 6
48.0			16.6	
50.0				

100t吊りオールテレーンクレーン 定格総荷重表

(A性能)　(単位：ton)

ブーム長さ	11.7m	20.0m	28.3m	備考
作業半径(m)	荷重			
5.0	55.2	45.0	30.0	
5.5	49.3	45.0	28.5	
6.0	45.1	43.8	26.9	
6.5	41.0	40.7	25.5	
7.0	37.8	38.0	24.0	
8.0	32.2	32.5	21.3	
9.0	27.8	28.1	19.1	
10.0		24.5	17.2	
11.0		21.5	15.5	23 24 25 26 27 28
12.0		18.4	14.2	
14.0		13.9	12.0	
16.0		10.8	10.2	
18.0			8.6	
20.0			6.8	
22.0			5.2	
24.0			4.0	

工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	2 / 10	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 ベント計画図（その1）	番号	
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋ベント計画図（その1）

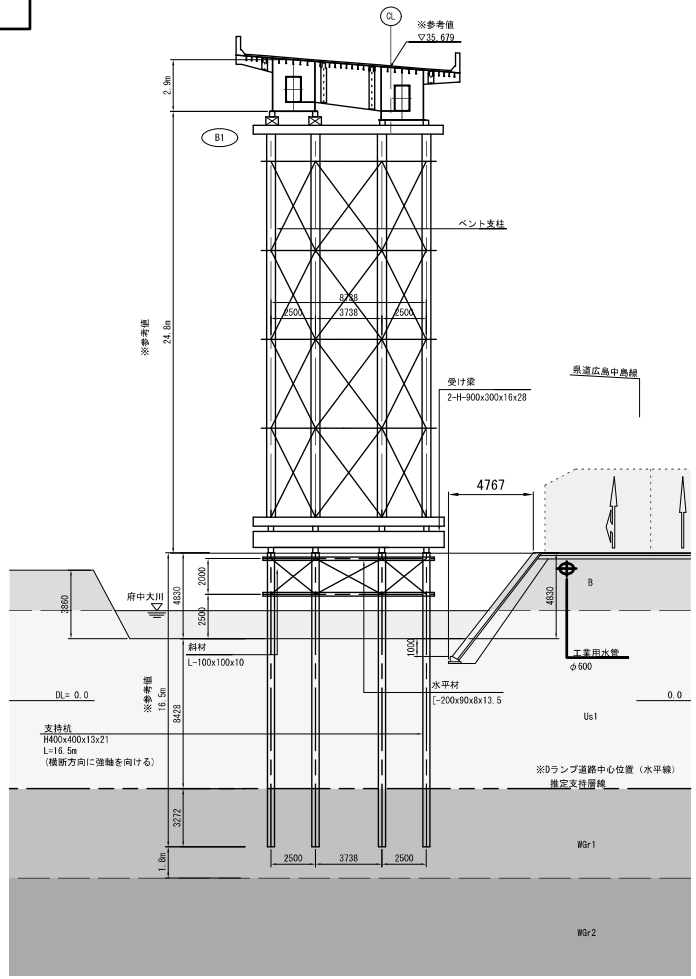
S=1:150

【B1ベント】

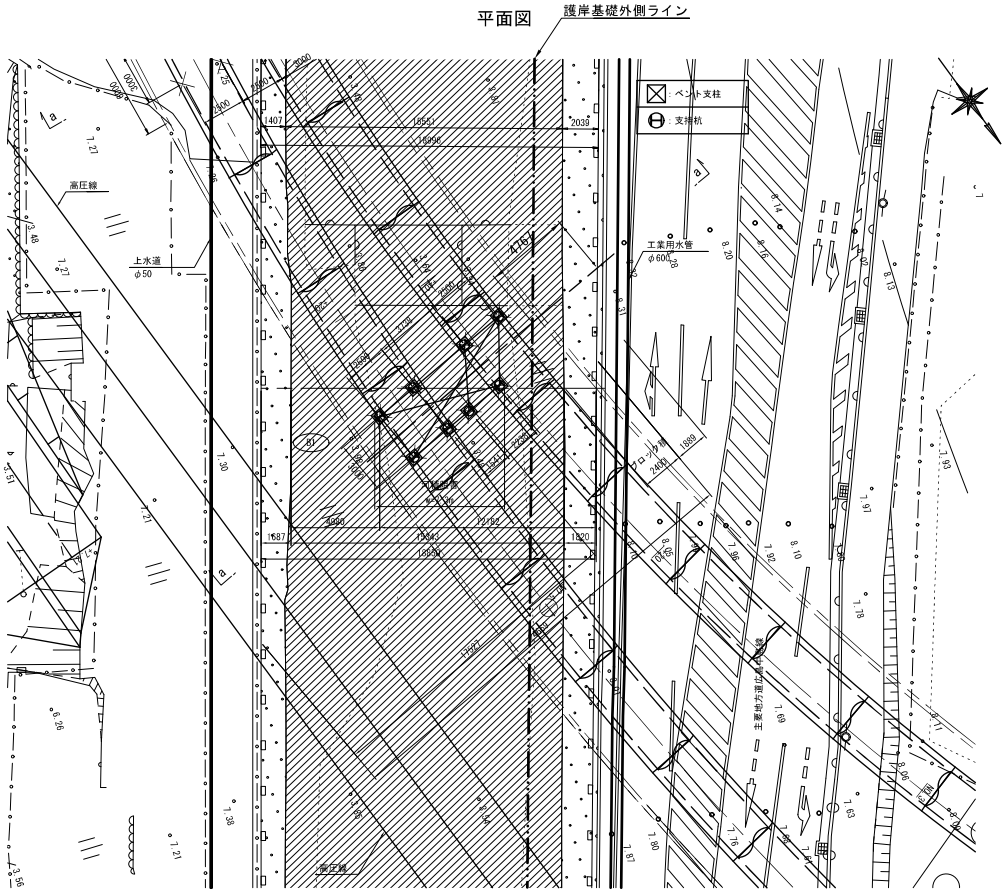
横断図

（中心横断）

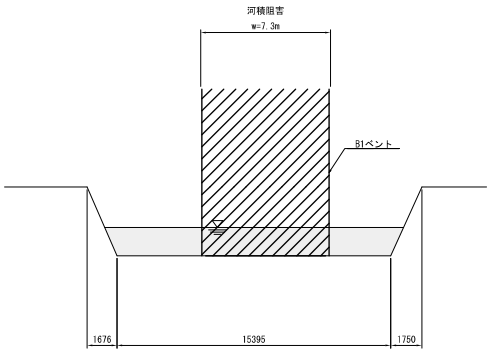
a-a断面



平面図



河積阻害詳細図



工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	3 / 10	縮尺	図示
図面名	ベント計画図（その2）	番号	
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

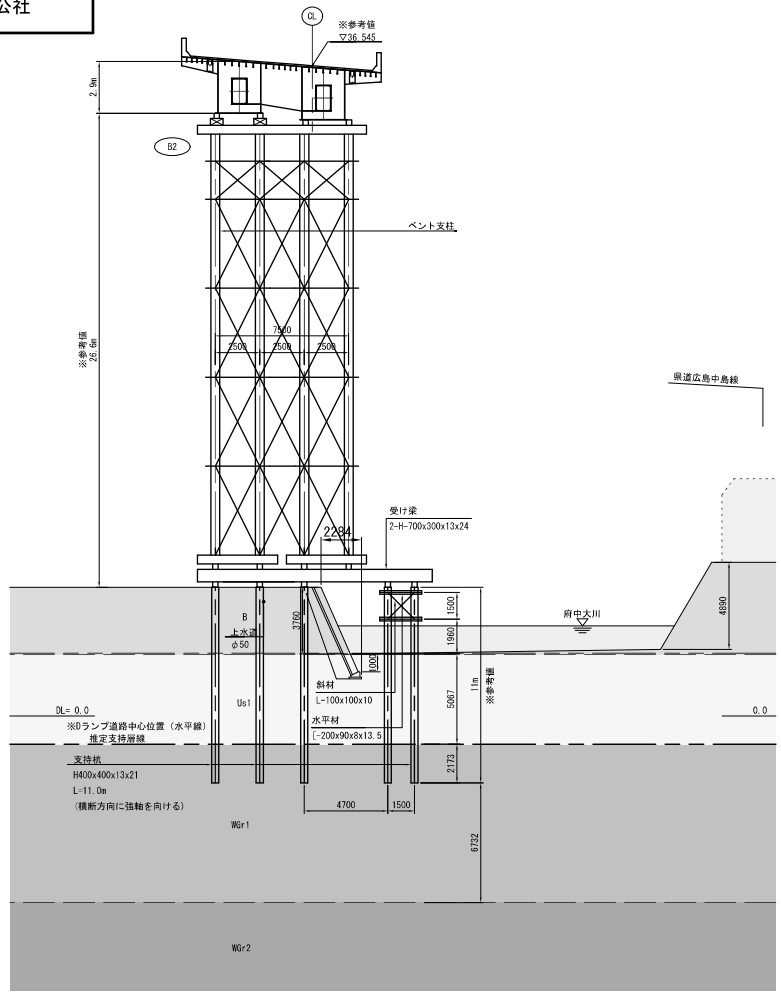
ベント計画図（その2） S=1:150

【B2ベント】

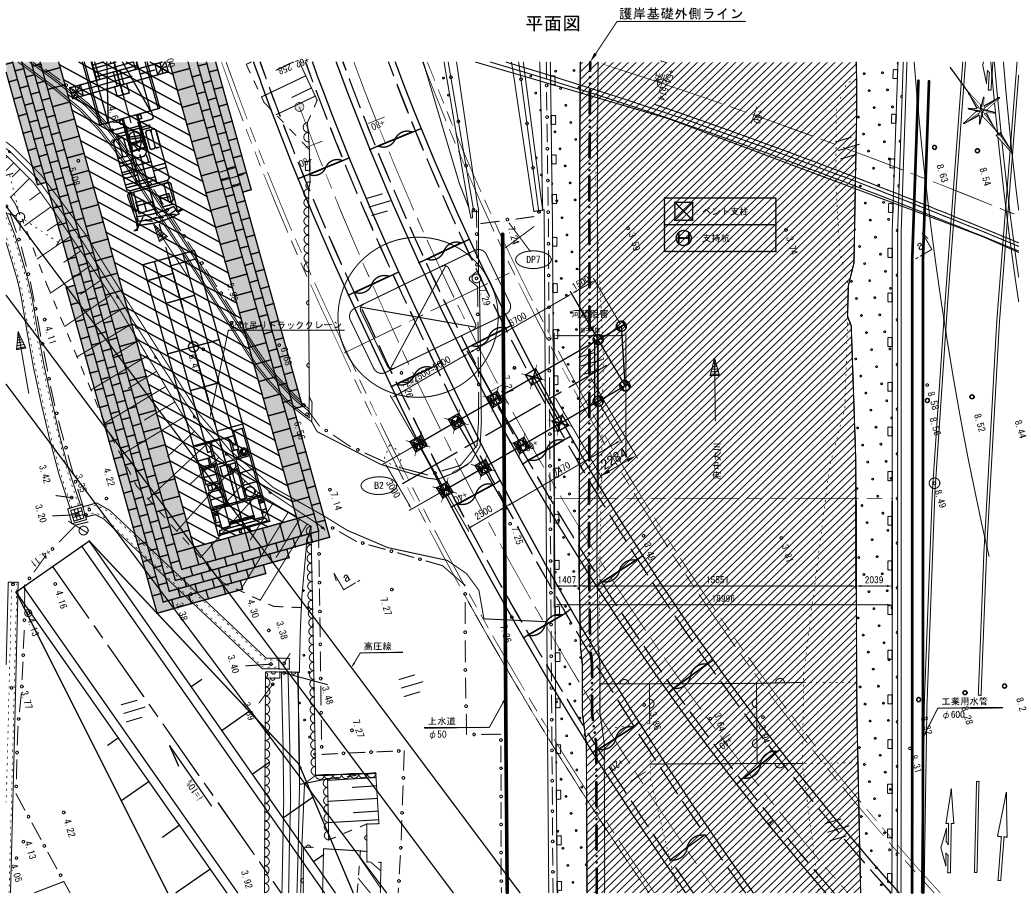
横断図

（中心横断）

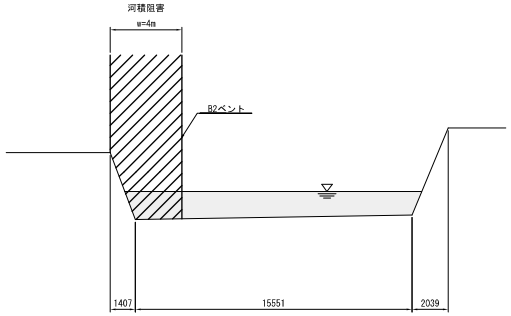
a−a断面



平面図



河積阻害詳細図



工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	4 / 10	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 ベント計画図（その3）	番号	
路線名	広島高速５号線		

広島高速道路公社

Dランプ第2橋ベント計画図（その3）

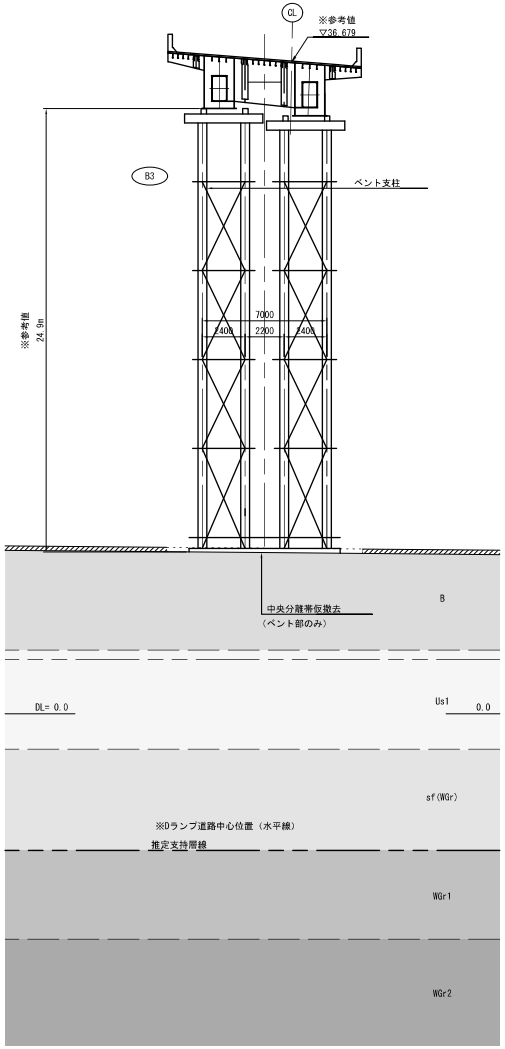
S=1:150

【B3ベント】

横断図

（中心横断）

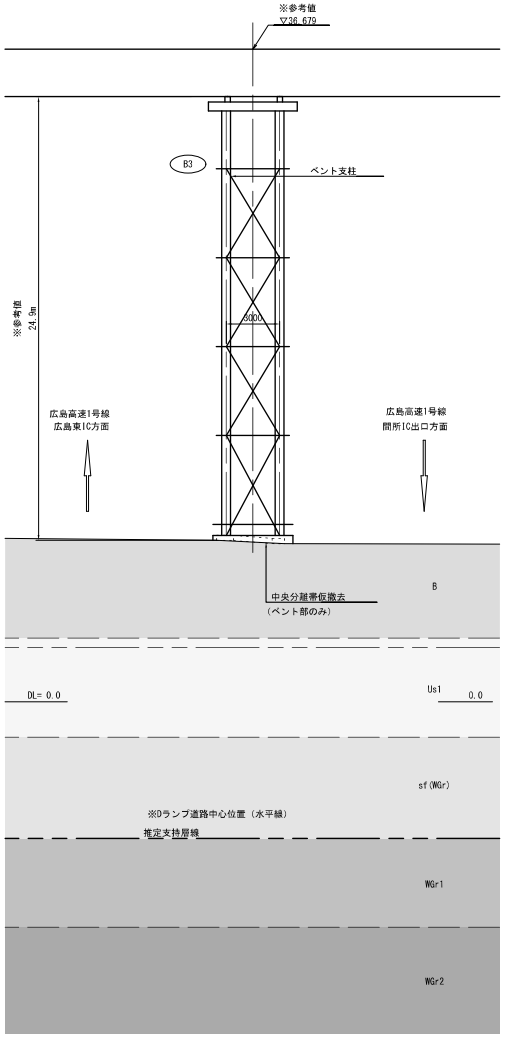
a-a断面



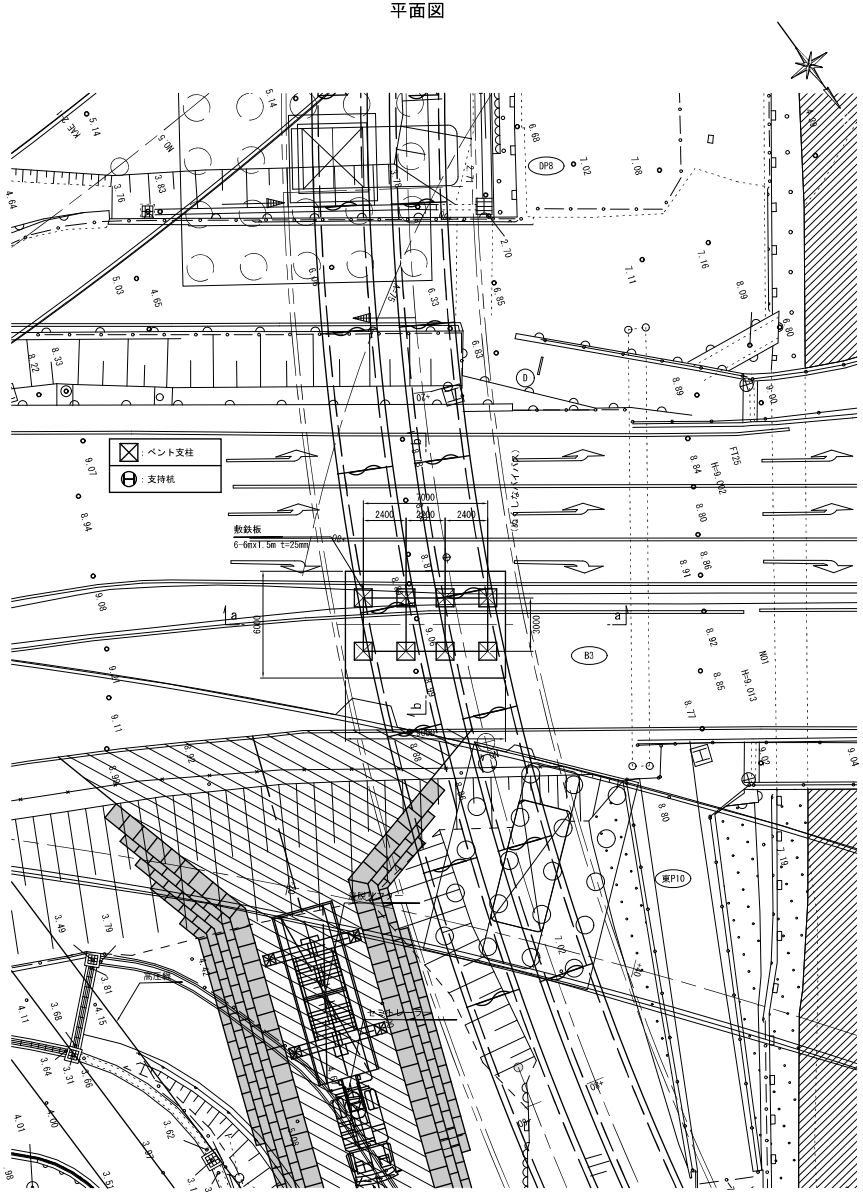
側面図

（中心横断）

b-b断面



平面図



工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	5 / 10	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 ベント計画図（その4）	番号	
路線名	広島高速５号線		

広島高速道路公社

Dランプ第2橋ベント計画図（その4）

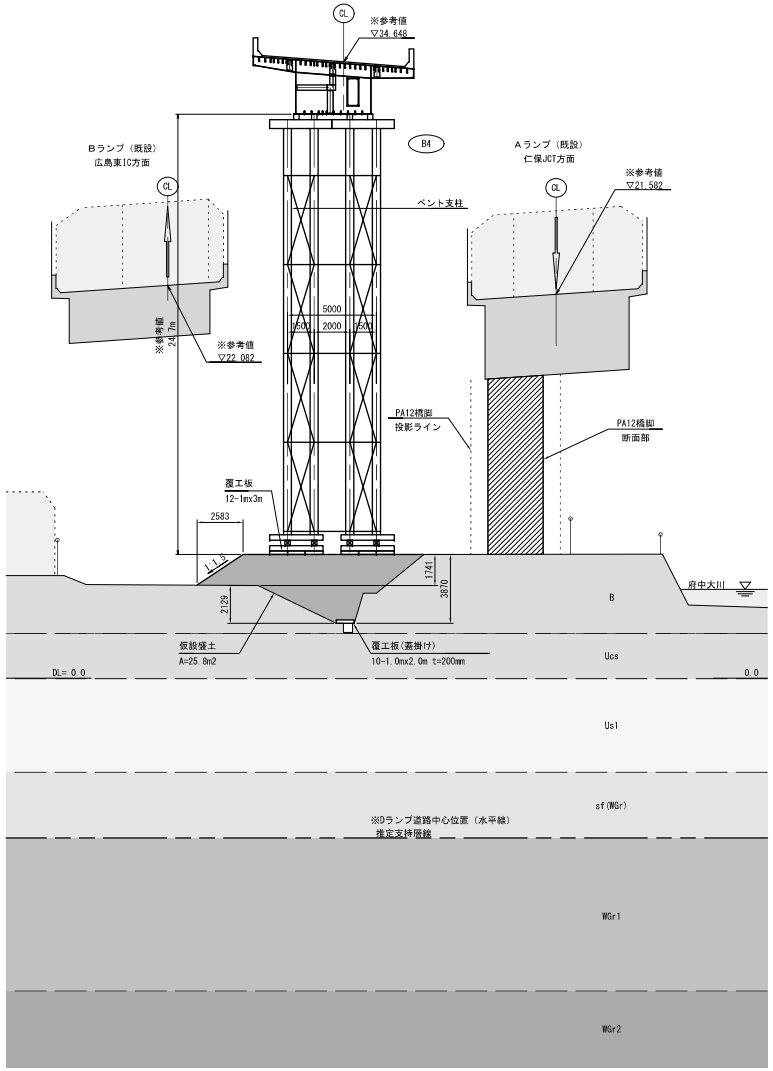
S=1:150

【B4ベント】

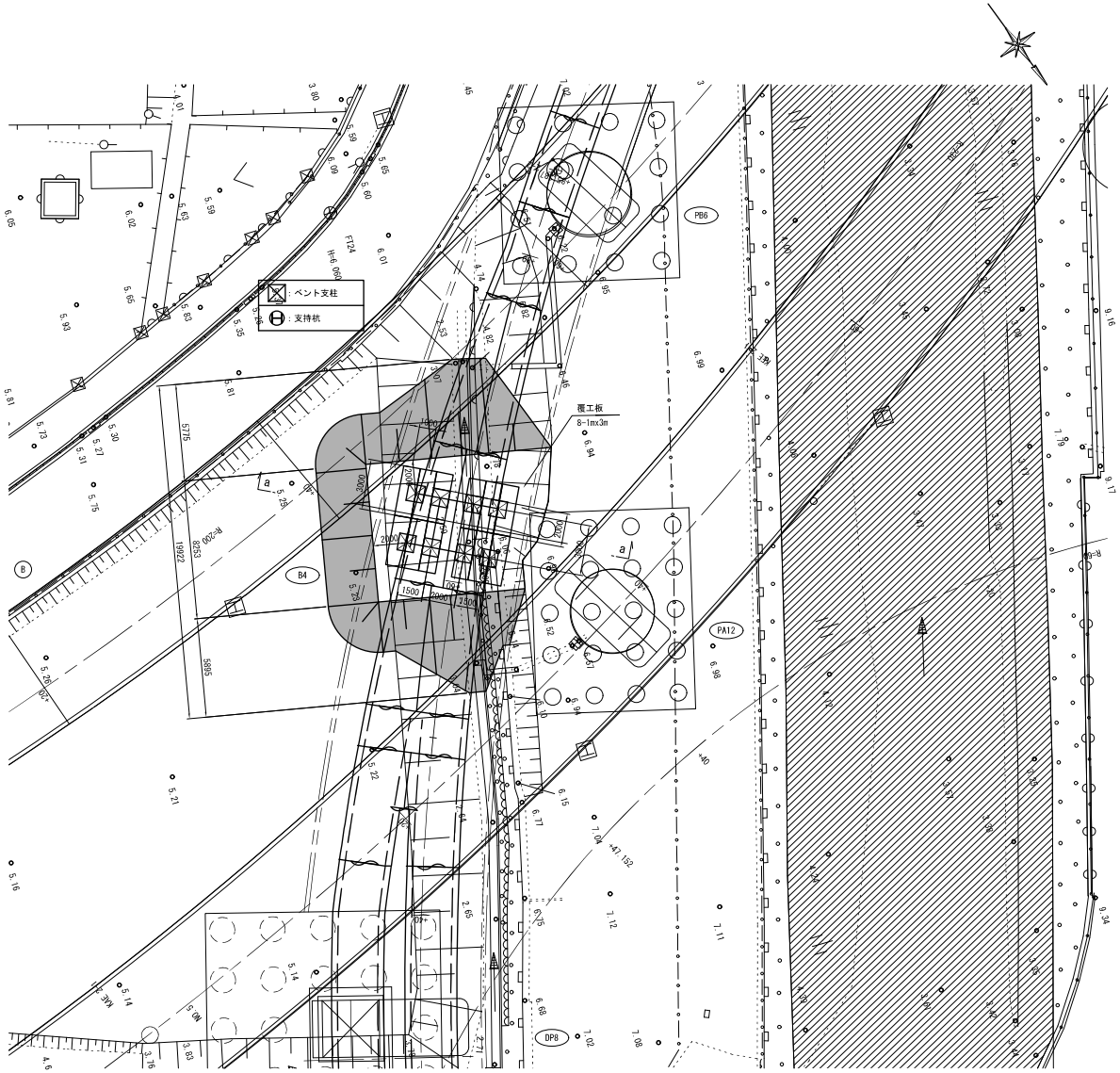
横断図

（中心横断）

a-a断面



平面図



工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	6 / 10	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 ベント計画図（その5）	番号	
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋ベント計画図（その5）

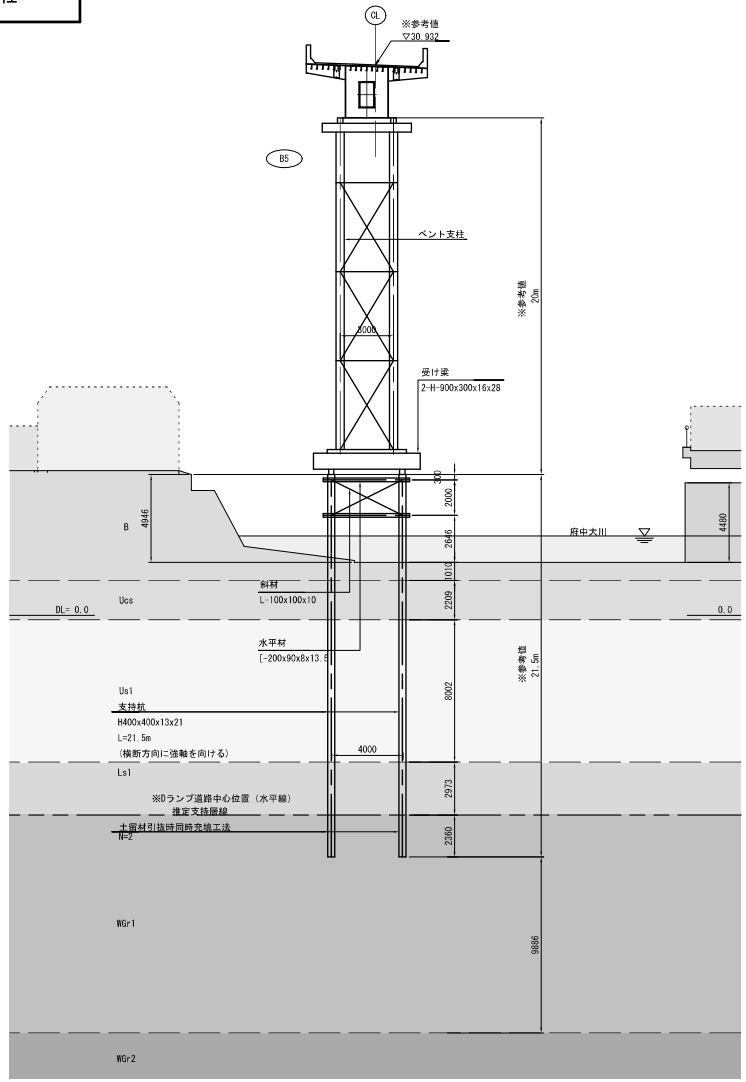
S=1:150

【B5ベント】

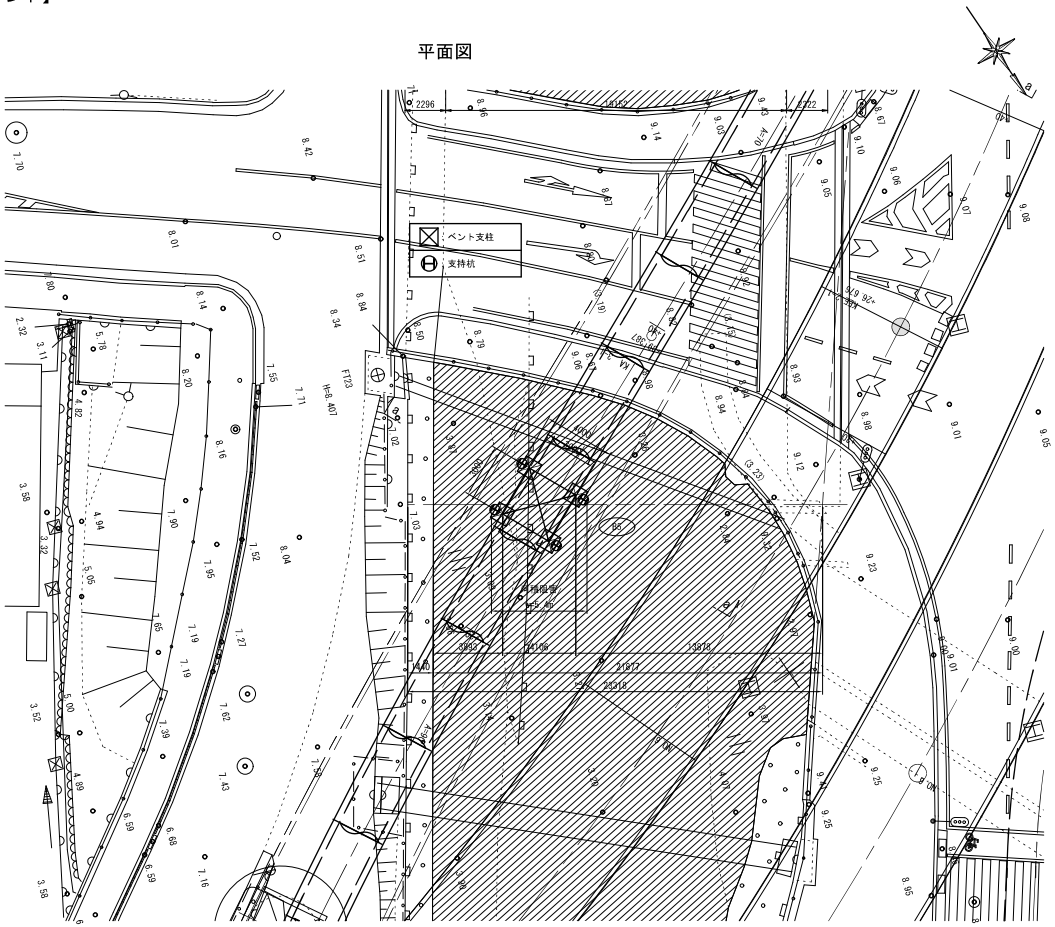
横断図

（中心横断）

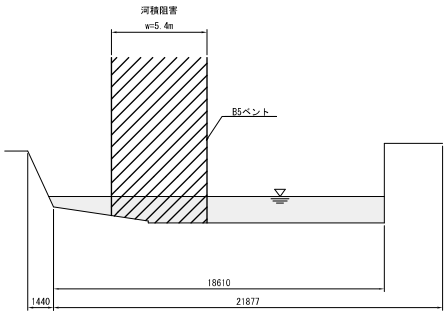
a-a断面



平面図



河積阻害詳細図



工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	7 / 10	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 ベント計画図（その6）	番号	
路線名	広島高速５号線		

広島高速道路公社

Dランプ第2橋ベント計画図（その6）

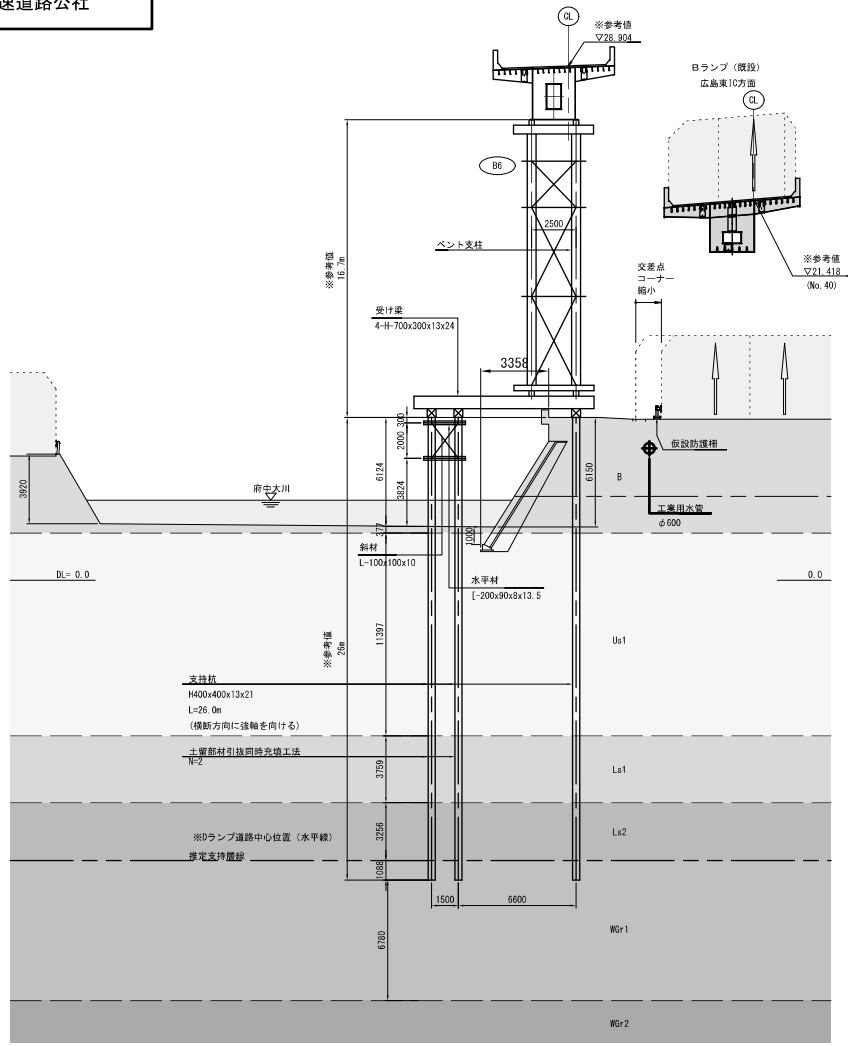
S=1:150

【B6ベント】

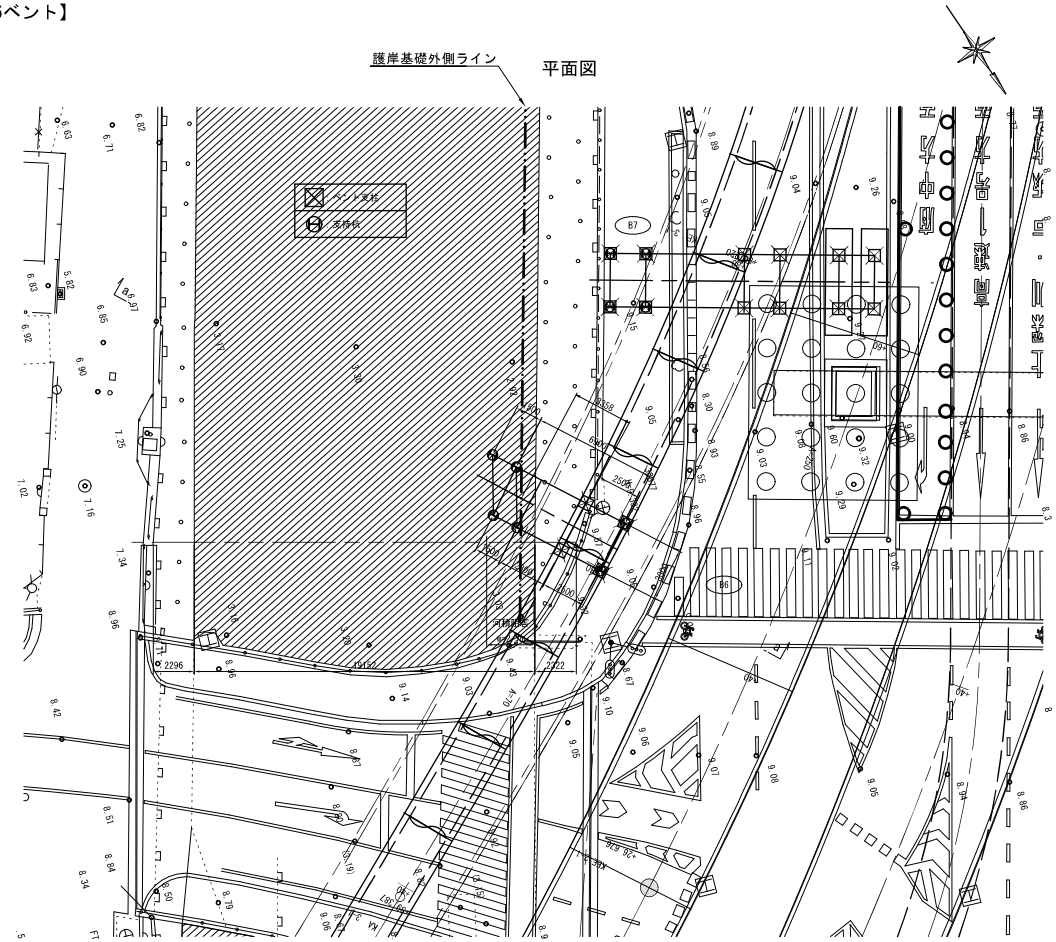
横断図

（中心横断）

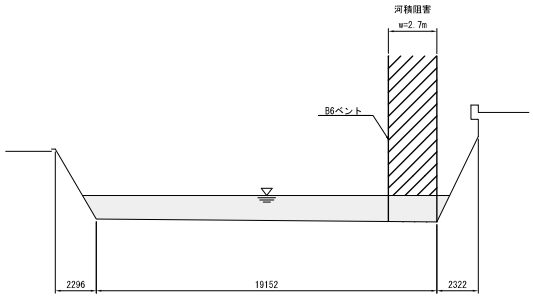
a−a断面



平面図



河積阻害詳細図



工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	8 / 10	縮尺	図示
図面名	ベント計画図（その7）	号番	
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

ベント計画図（その7）

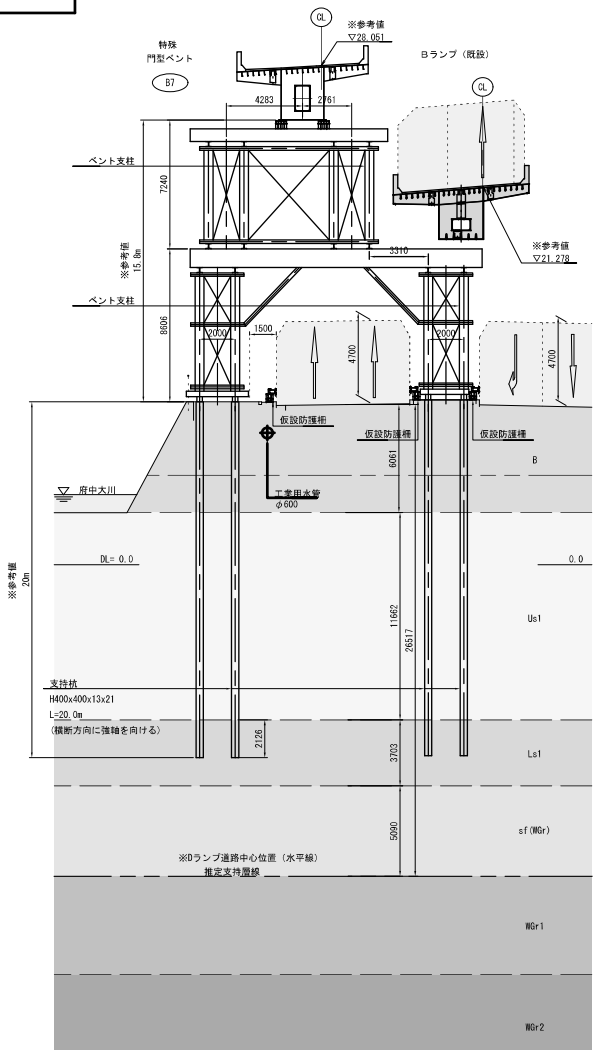
S=1:150

【B7ベント】

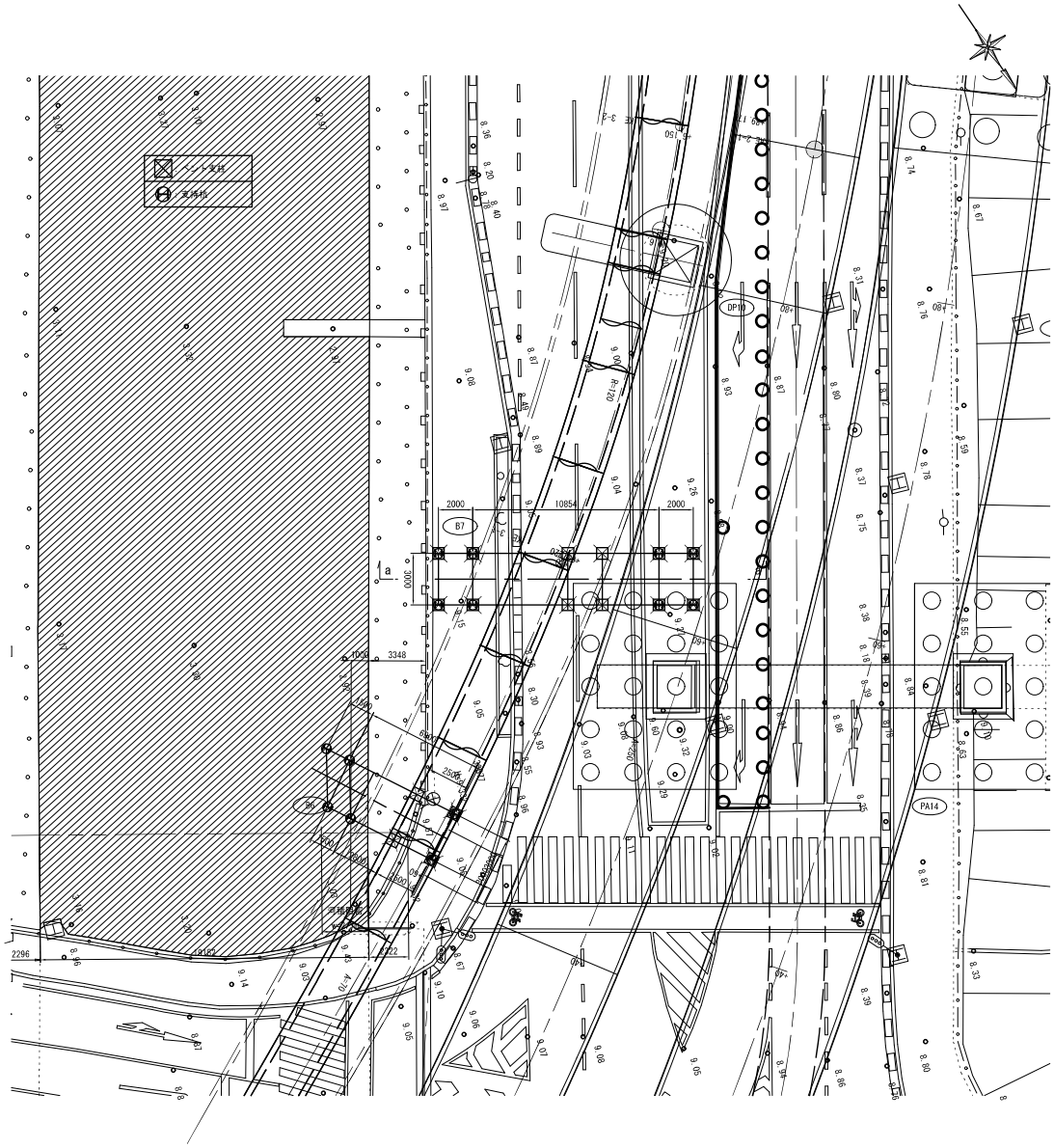
横断図

（中心横断）

a-a断面



平面図



工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	9 / 10	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 ベント計画図（その8）	番号	
路線名	広島高速５号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋ベント計画図（その8）

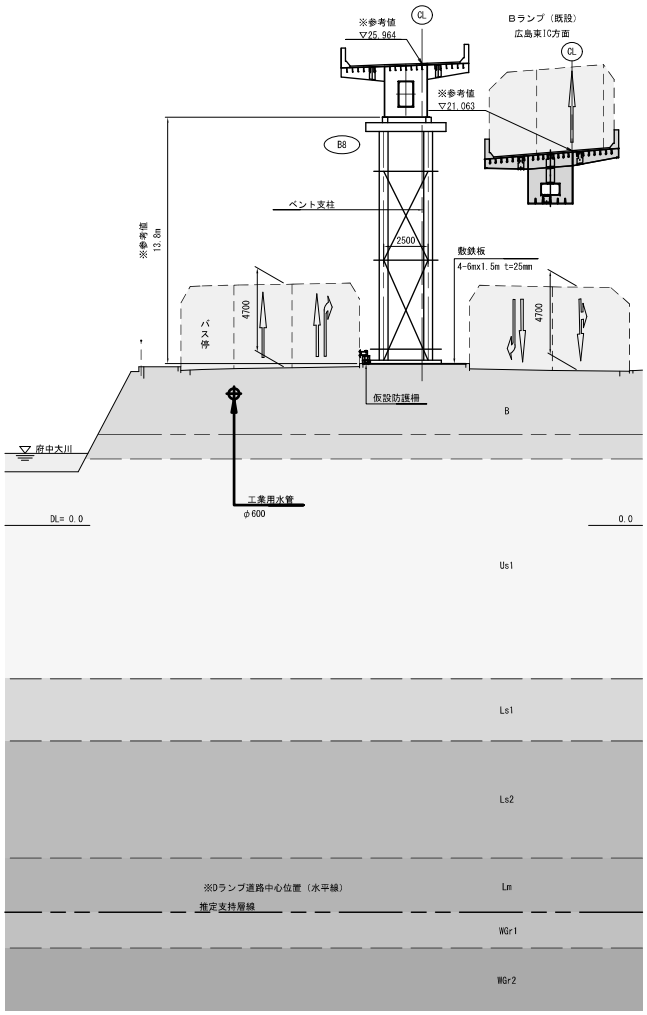
S=1:150

【B8ベント】

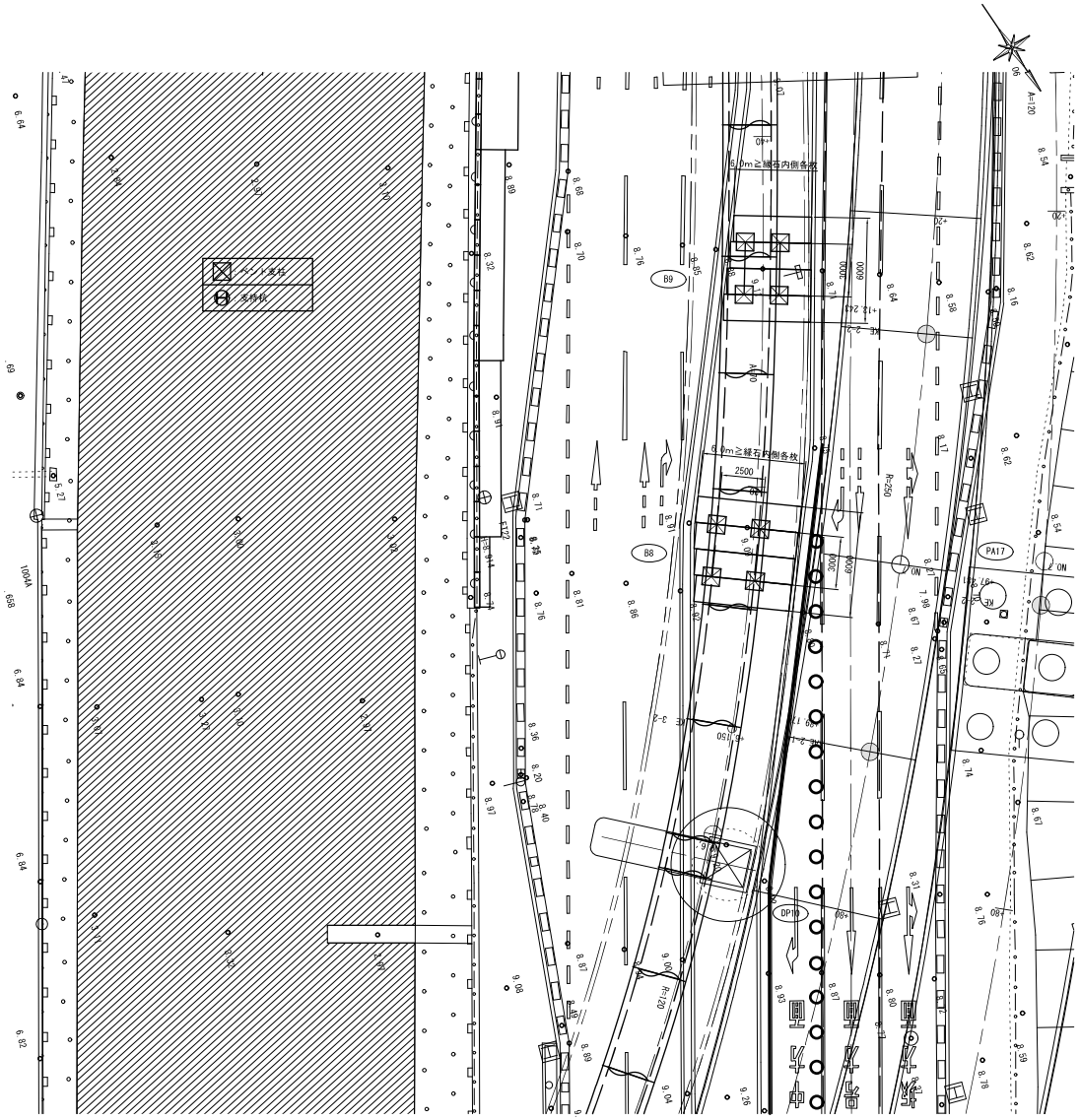
横断図

（中心横断）

a−a断面



平面図



工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	10 / 10	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 ベント計画図（その9）	番号	
路線名	広島高速５号線		

広島高速道路公社

Dランプ第2橋ベント計画図（その9）

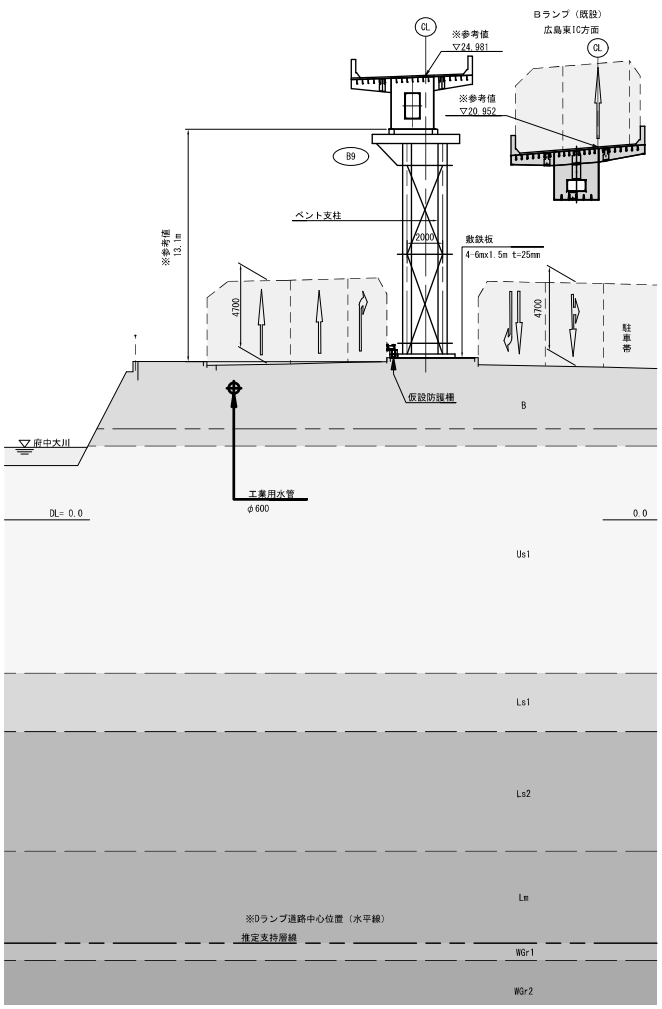
S=1:150

【B9ベント】

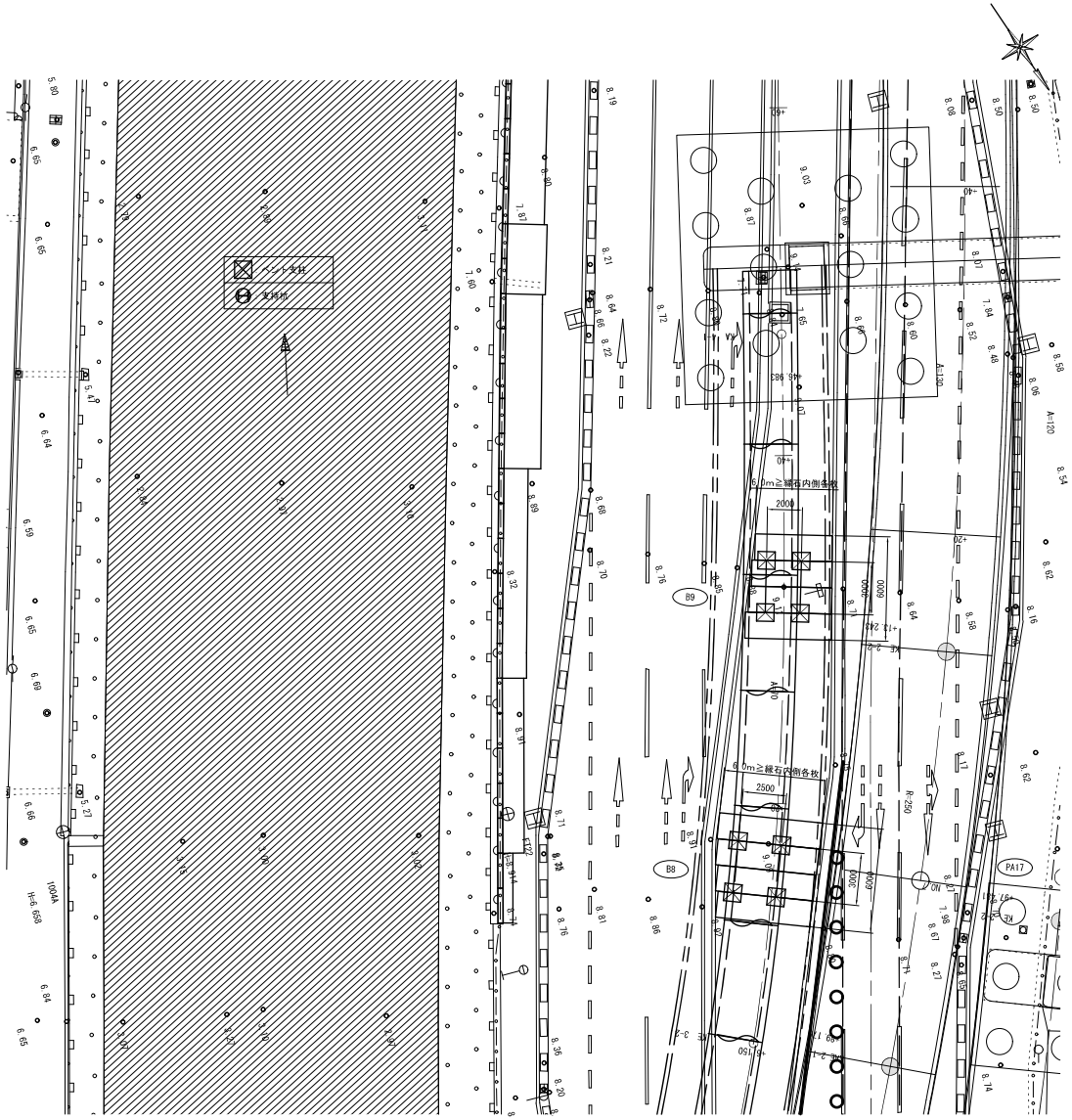
横断図

（中心横断）

a−a断面



平面図



令和６年度

広島高速５号線　温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）

【Ｄランプ第３橋】

見積参考図書

（ 当 初 ）

広島高速道路公社

図 面 目 録（見積参考図書）

工事名：広工事名：広島高速5号線　温品JCT鋼上部工事（2工区）

【Dランプ第3橋】

図番	図面名称	縮尺
1	Dランプ第3橋 架設計画図	図示
2	Dランプ第3橋 ベント詳細図	図示

図番	図面名称	縮尺

図番	図面名称	縮尺

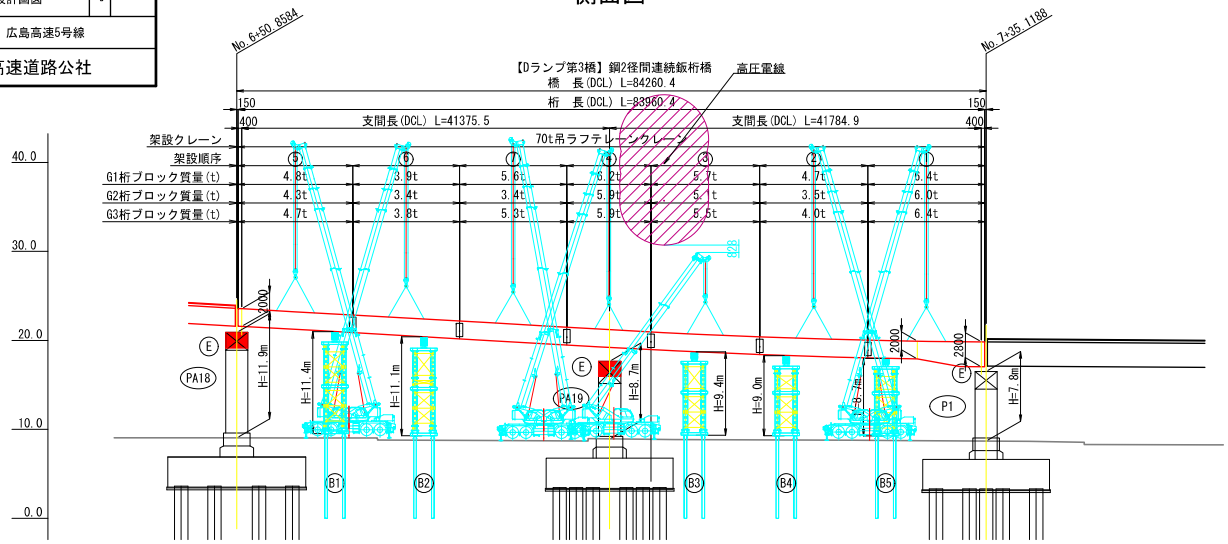
図番	図面名称	縮尺

工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	1 / 2	縮 尺	1/300
図 名	Dランプ第3橋 架設計画図	番号	-
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

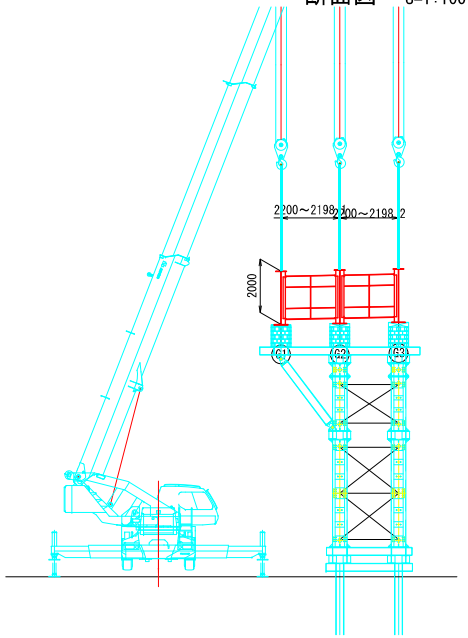
Dランプ第3橋　架設計画図　S=1:300

（夜間作業）

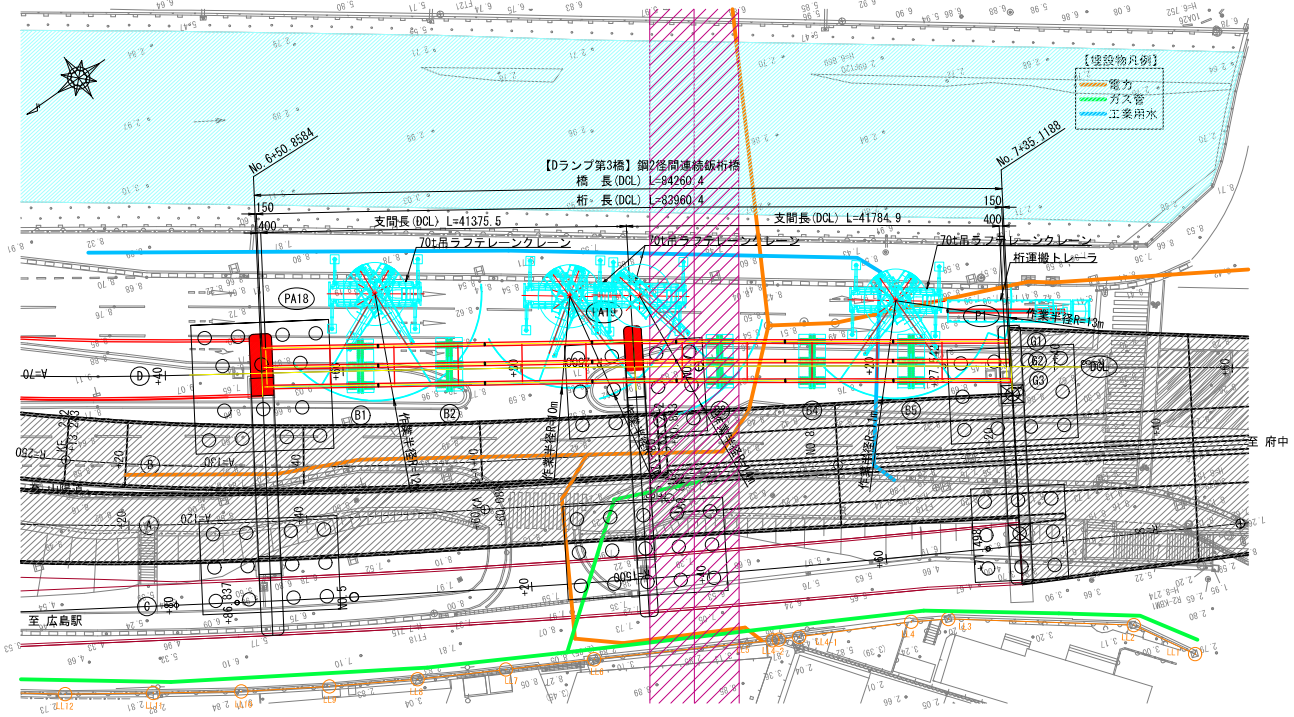
側面図



断面図　S=1:100



平面図



70t吊ラフテレーンクレーンの選定
<G3桁:架設番号①>
・架設質量

部材質量	W1	=	6.4t
吊具質量	W2	=	0.5t
フック質量	W3	=	0.3t
合計吊上げ質量	W	=	7.2t
作業半径	R	=	13.0m
定格総荷重	Wa	=	9.6t
クレーン負荷率	W/Wa	=	75.0%

70t吊ラフテレーンクレーンの選定
<G1桁:架設番号③>
・架設質量

部材質量	W1	=	5.7t
吊具質量	W2	=	0.5t
フック質量	W3	=	0.3t
合計吊上げ質量	W	=	6.5t
作業半径	R	=	14.0m
定格総荷重	Wa	=	7.5t
クレーン負荷率	W/Wa	=	86.7%

ラフテレーンクレーン
GR-700-N-2
定格総荷重表　　単位:(t)

作業半径(m)	アウトリガ最大張出(7.8m)　ー全周ー ブーム長さ(m)		
	23.5	30.3	37.2
9.0	16.50	12.50	12.00
10.0	14.90	12.50	12.00
11.0	12.20	12.50	11.40
12.0	10.20	11.10	10.50
13.0	8.65	9.60	9.75
14.0	7.45	8.40	8.95
16.0	5.45	6.35	6.90

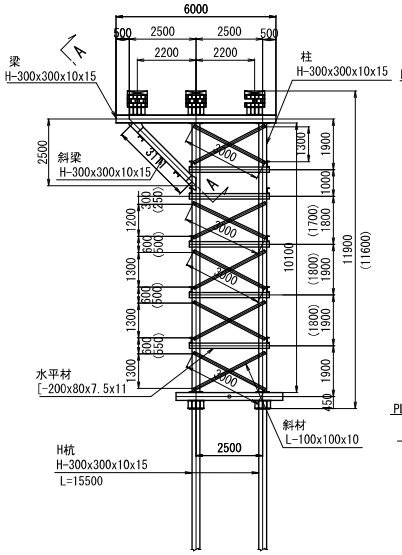
標準フック	35t
フック質量	340kg

工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	2 / 2	縮 尺	1/100
図 名	Dランプ第3橋 ベント詳細図	図番	-
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

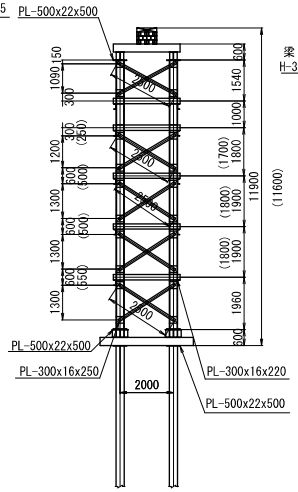
Dランプ第3橋　ベント詳細図

B1(B2)ベント

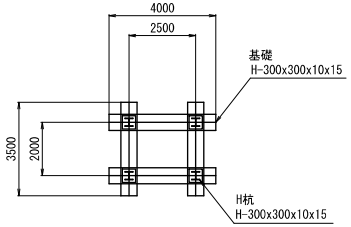
正 面 図



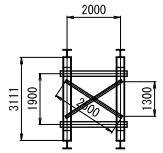
側 面 図



平 面 図

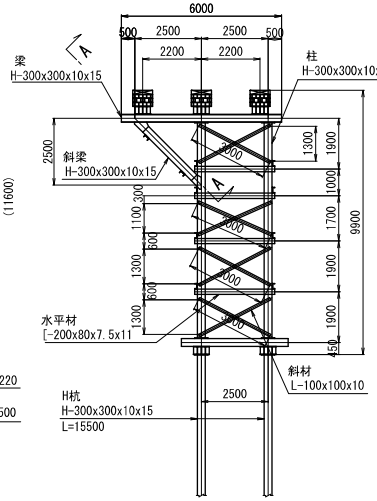


A － A

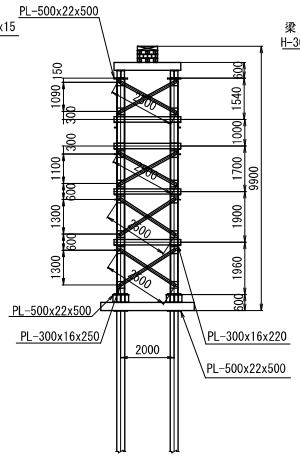


B3ベント

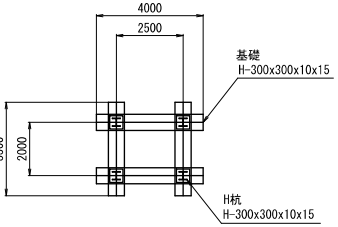
正 面 図



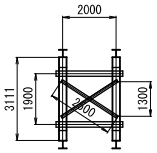
側 面 図



平 面 図

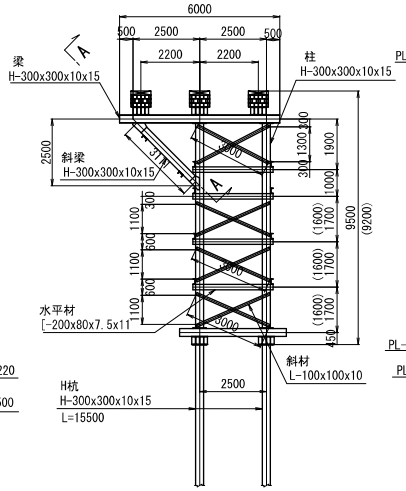


A － A

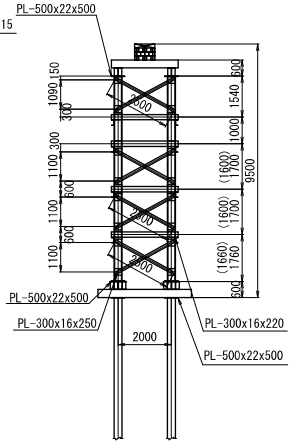


B4(B5)ベント

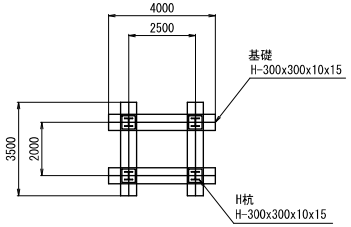
正 面 図



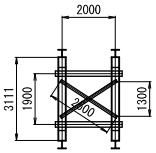
側 面 図



平 面 図



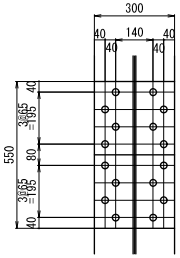
A － A



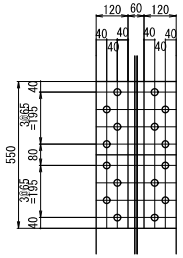
杭継手加工図　S=1/10

継手箇所数　1箇所/本

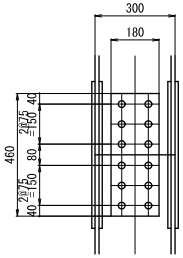
フランジ外側



フランジ内側



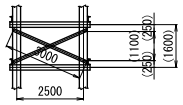
ウエブ



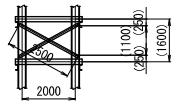
2PL-300x12x550
4PL-120x12x550
2PL-180x9x460
32HTB M22x80
12HTB M22x70

B5ベント

正 面 図



側 面 図



令和６年度

広島高速５号線　温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）

【DP8･DP9･DP10鋼製橋脚】

見積参考図書

（ 当 初 ）

広島高速道路公社

図 面 目 録（見積参考図書）

工事名：広島高速5号線　温品JCT鋼上部工事（1工区）

【DP8･DP9･DP10鋼製橋脚】

図番	図面名称	縮尺
1	DP8鋼製橋脚 架設計画図	図示
2	DP9鋼製橋脚 架設計画図	図示
3	DP10鋼製橋脚 架設計画図	図示

図番	図面名称	縮尺

図番	図面名称	縮尺

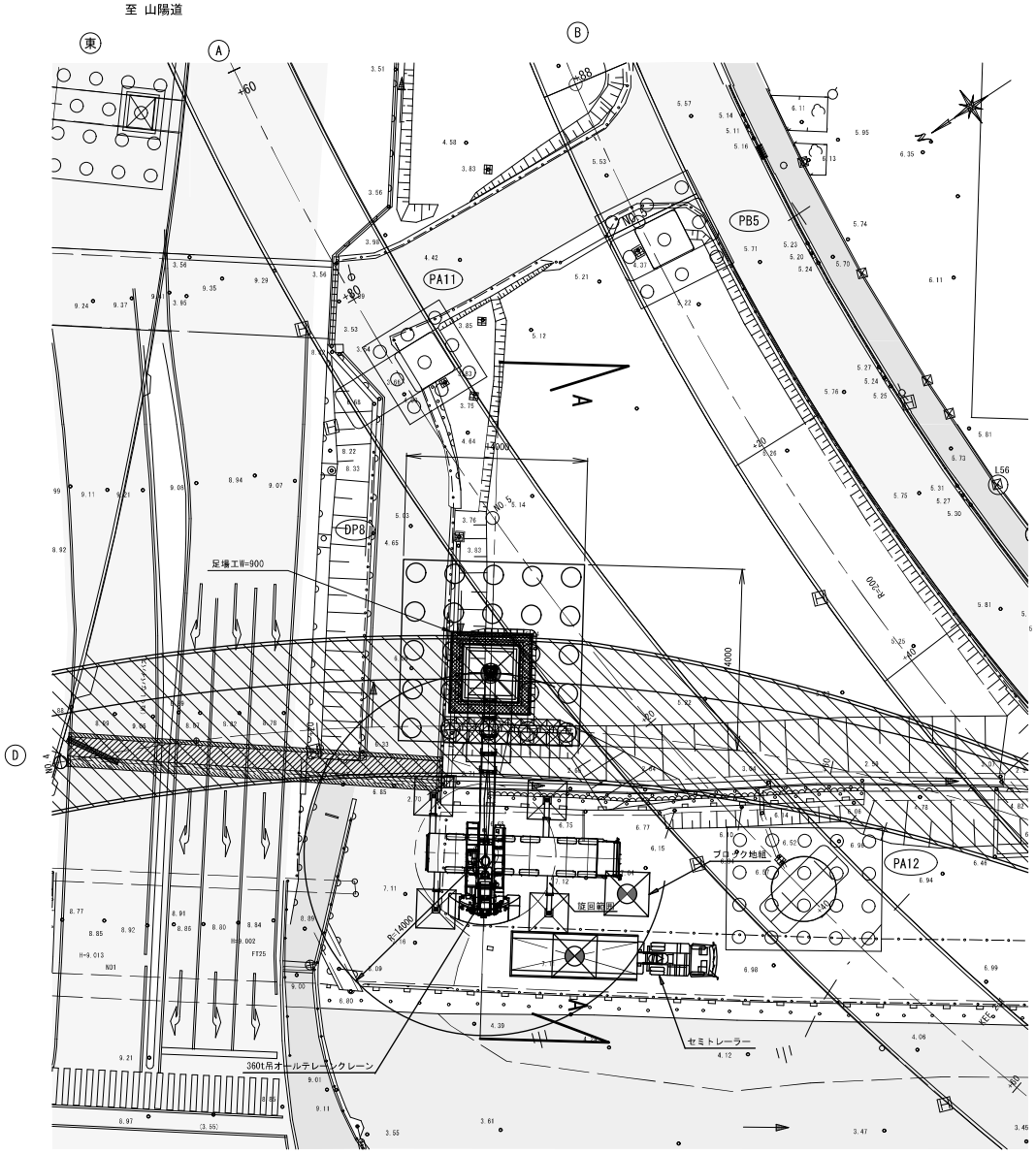
図番	図面名称	縮尺

工事名	広島高速5号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	1 / 3	縮尺	図示
図面名	DP8鋼製橋脚 架設計画図	番号	
路線名	広島高速５号線		

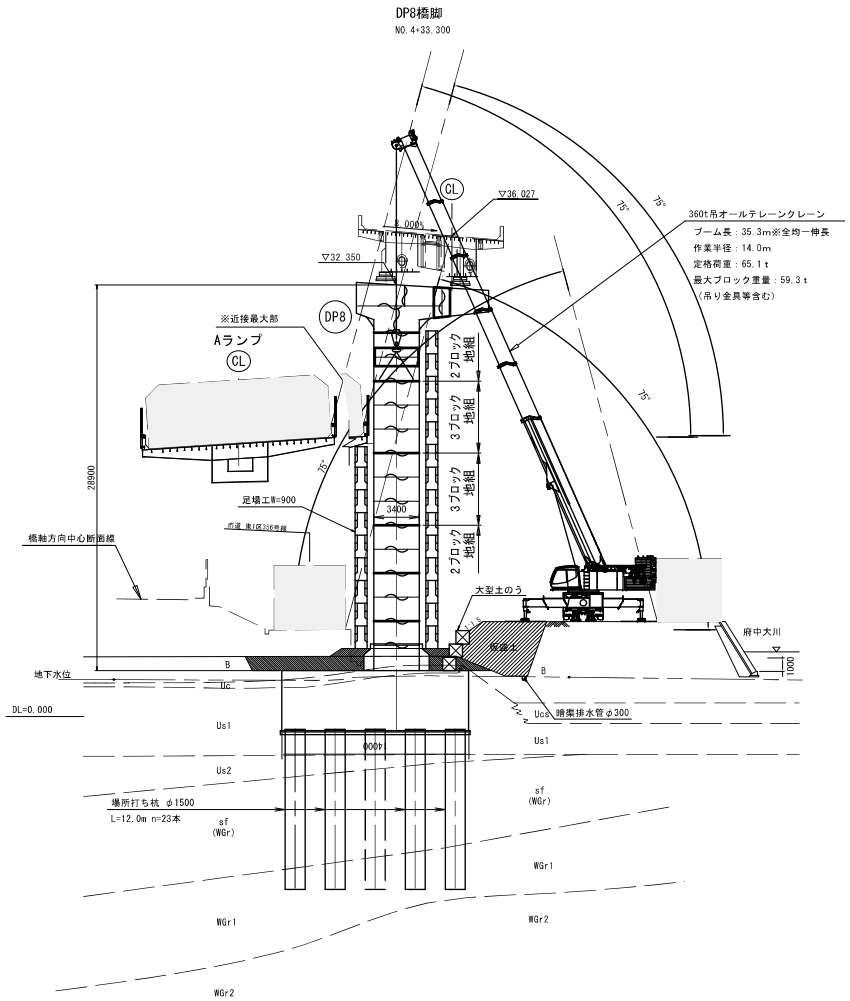
広島高速道路公社

DP8鋼製橋脚 架設計画図

平面図 S=1:200



A-A横断図 S=1:200

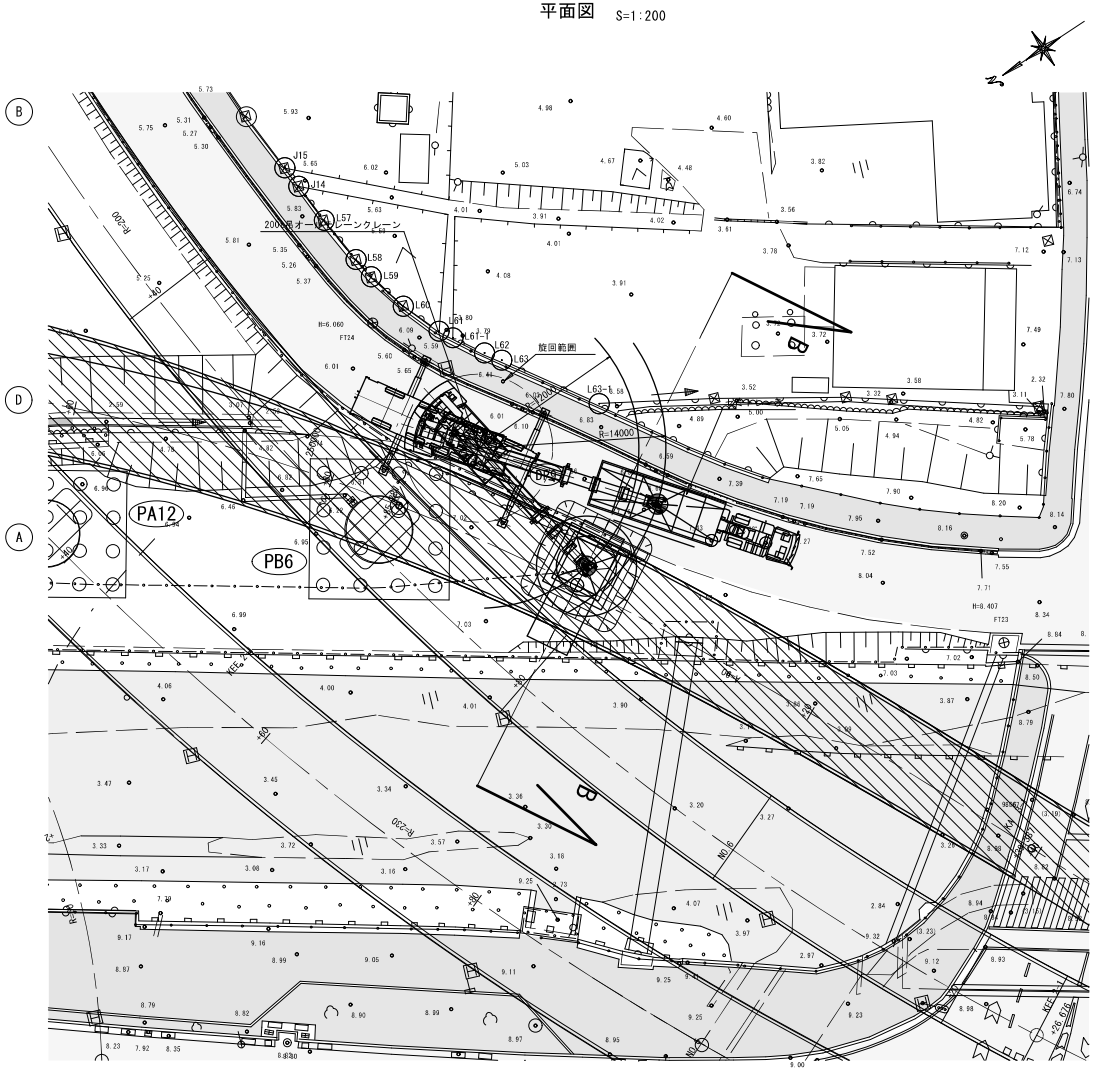


工事名	広島高速5号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	2 / 3	縮尺	図示
図面名	DP9鋼製橋脚 架設計画図	番号	
路線名	広島高速５号線		

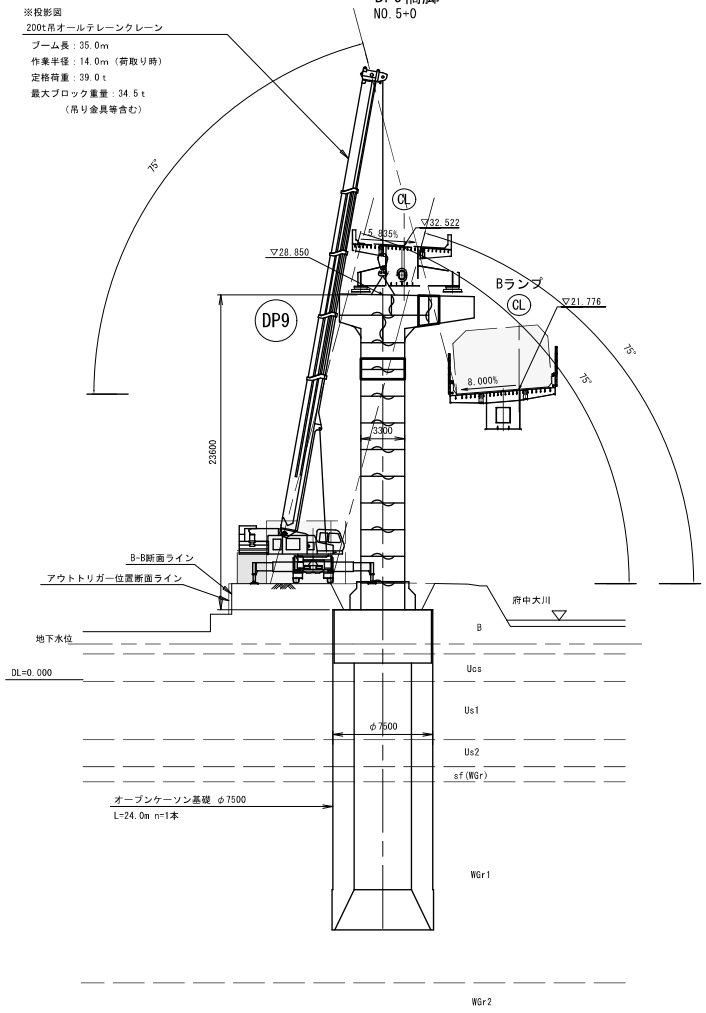
広島高速道路公社

DP9鋼製橋脚 架設計画図

平面図 S=1:200



B-B横断図 S=1:200

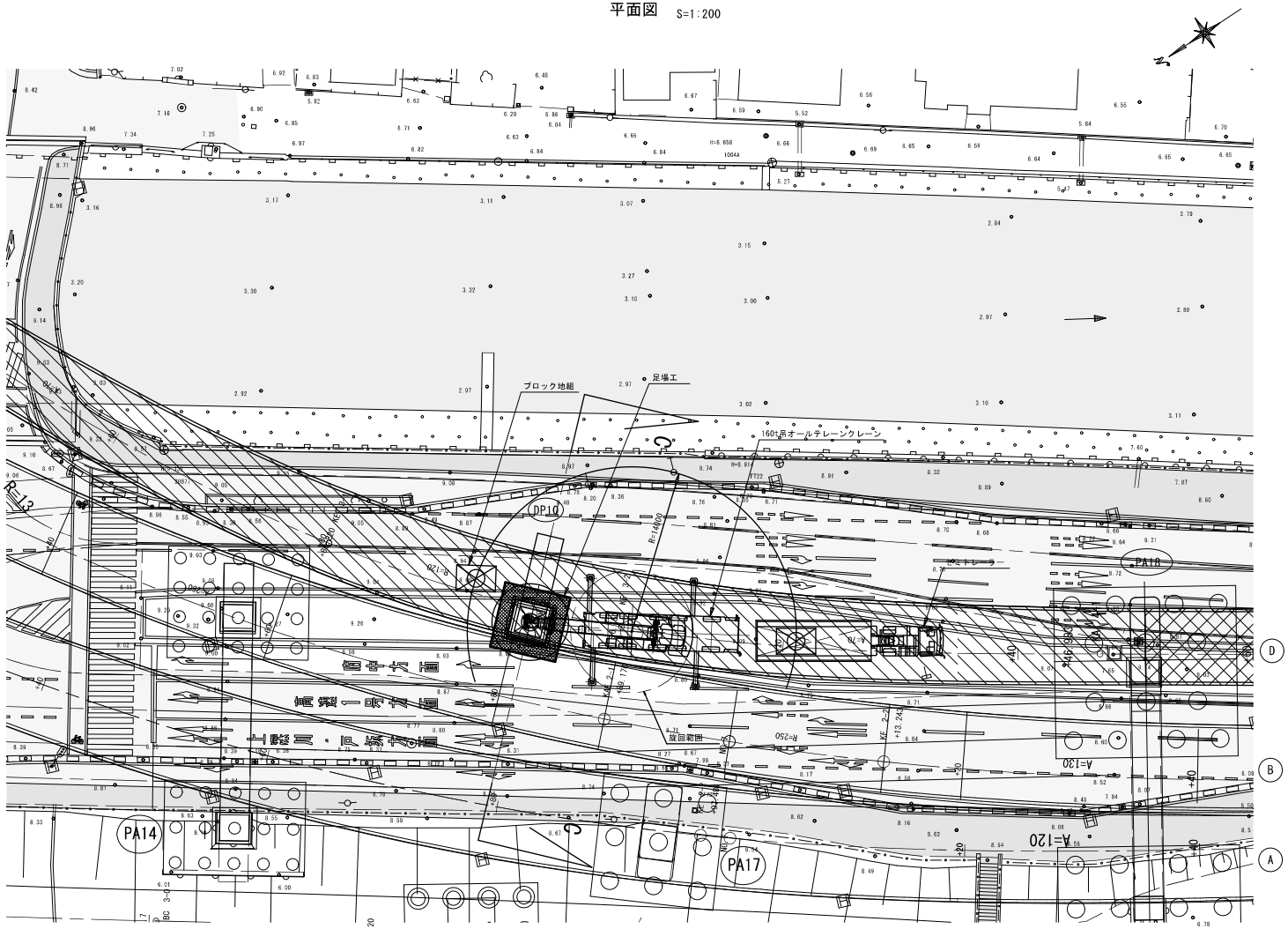


工事名	広島高速5号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	3 / 3	縮尺	図示
図面名	DP10鋼製橋脚 架設計画図	番号	
路線名	広島高速５号線		

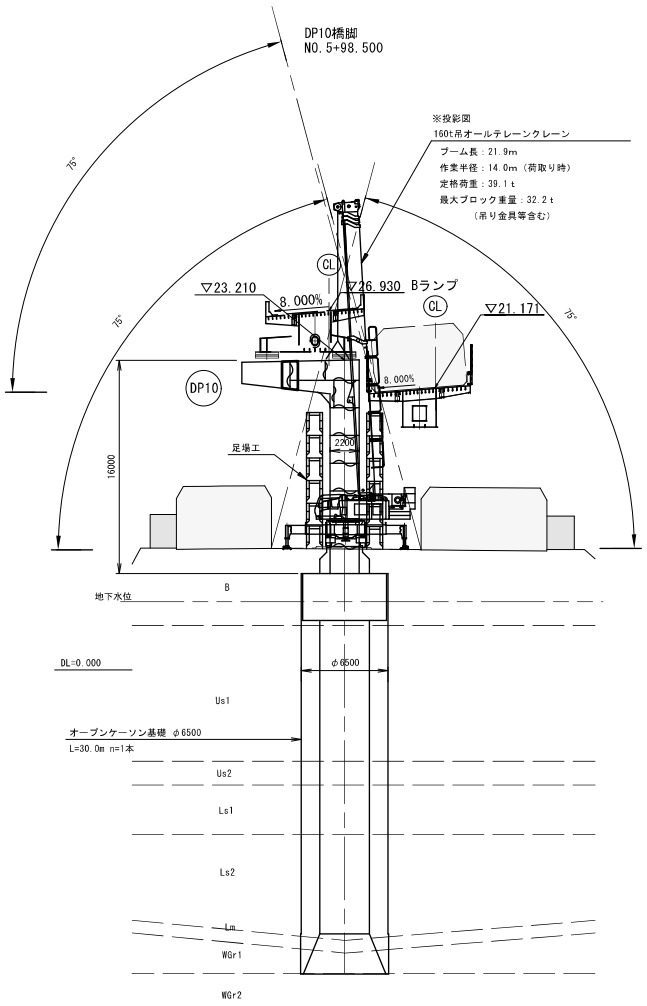
広島高速道路公社

DP10鋼製橋脚 架設計画図

平面図 S=1:200



C-C横断図 S=1:200



令和６年度

広島高速５号線　温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）

【PA18･PA19･P1鋼製橋脚】

見積参考図書

（ 当 初 ）

広島高速道路公社

図 面 目 録（見積参考図書）

工事名：広島高速5号線　温品JCT鋼上部工事（1工区）　【Cランプ第1橋】

図番	図面名称	縮尺
1	PA18･PA19･P1鋼製橋脚架設計画図	図示

図番	図面名称	縮尺

図番	図面名称	縮尺

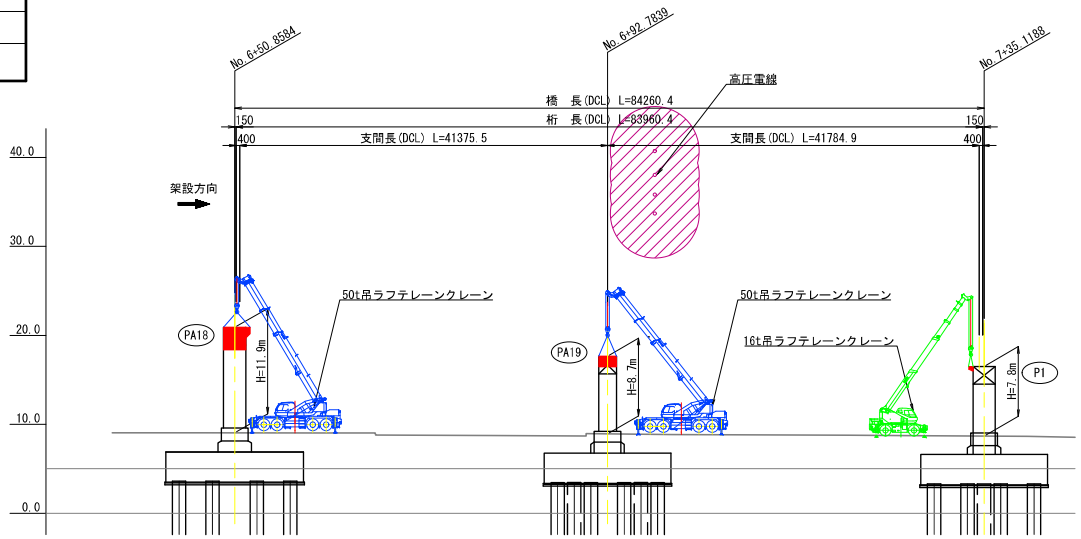
図番	図面名称	縮尺

工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	1 / 1	縮 尺	1/300
図 名	PA18･PA19･P1 鋼製橋脚架設計画図	備考	-
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

PA18･PA19･P1鋼製橋脚架設計画図（夜間作業）

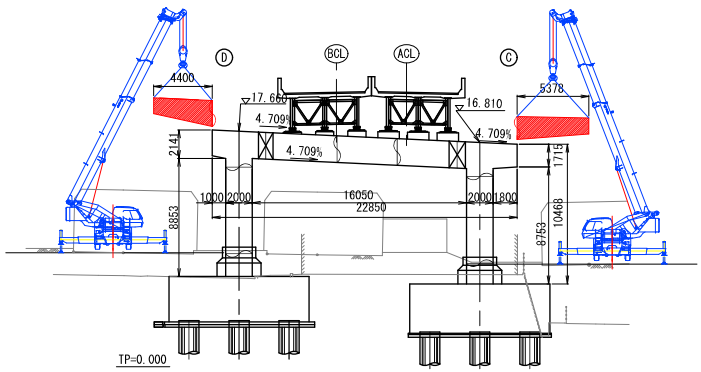
S=1:300

側面図

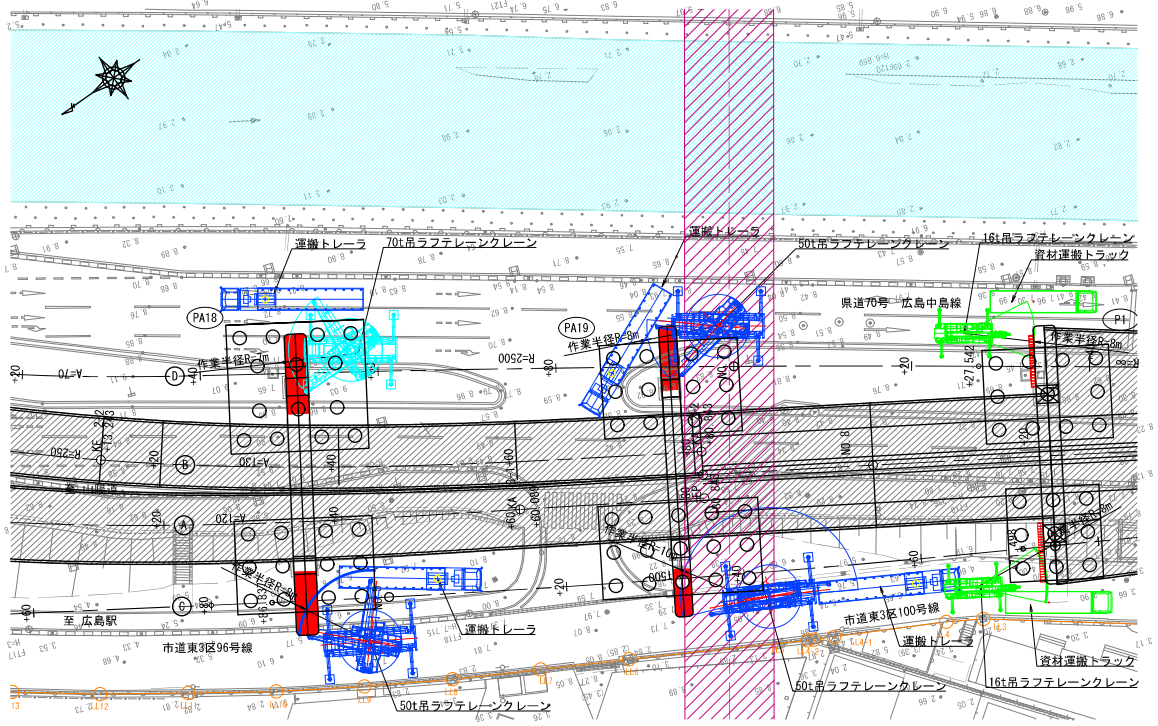


断面図 S=1:200

PA19橋脚（既設）



平面図



50t吊ラフテレーンクレーンの選定

・架設質量

部材質量	W1	=	13.5t
吊具質量	W2	=	0.5t
フック質量	W3	=	0.5t
合計吊上げ質量	W	=	14.5t
作業半径	R	=	8.0m
定格総荷重	Wa	=	17.5t
クレーン負荷率	W/Wa	=	82.9%

ラフテレーンクレーン
TR-500M
定格総荷重表 単位:(t)

作業半径(m)	アウトリガ最大張出(7.25m) ー全周ー ブーム長さ(m)		
	16.0	22.3	28.6
7.0	20.60	16.70	12.00
8.0	17.5	15.00	12.00
9.0	14.2	13.4	11.50
10.0	11.80	11.05	10.50
11.0	9.80	9.20	9.50
12.0	8.2	7.75	8.50
13.0	7.0	6.6	7.40

フック質量	320kg

16t吊ラフテレーンクレーンの選定

・架設質量

部材質量	W1	=	3.0t
吊具質量	W2	=	0.5t
フック質量	W3	=	0.5t
合計吊上げ質量	W	=	4.0t
作業半径	R	=	8.0m
定格総荷重	Wa	=	5.20t
クレーン負荷率	W/Wa	=	76.9%

ラフテレーンクレーン
LYNX160
定格総荷重表 単位:(t)

作業半径(m)	アウトリガ最大張出(5.1m) ー全周ー ブーム長さ(m)		
	11.3	15.9	20.4
6.0	8.55	7.15	6.20
6.5	7.70	6.70	5.80
7.0	6.85	6.20	5.50
7.5	6.00	5.70	5.15
8.0	5.30	5.20	4.85
9.0	4.25	4.25	4.30
10.0	-	3.50	3.75

フック質量	320kg

※作業は夜間作業となる
※Dランプ第3橋側施工時は、県道70号広島中島線の上り線側を車線規制する。
※Cランプ第2橋側のPA18橋脚施工時は市道東3区100号線、PA19橋脚施工時は市道東3区96号線を通行止め（迂回路あり）

令和６年度

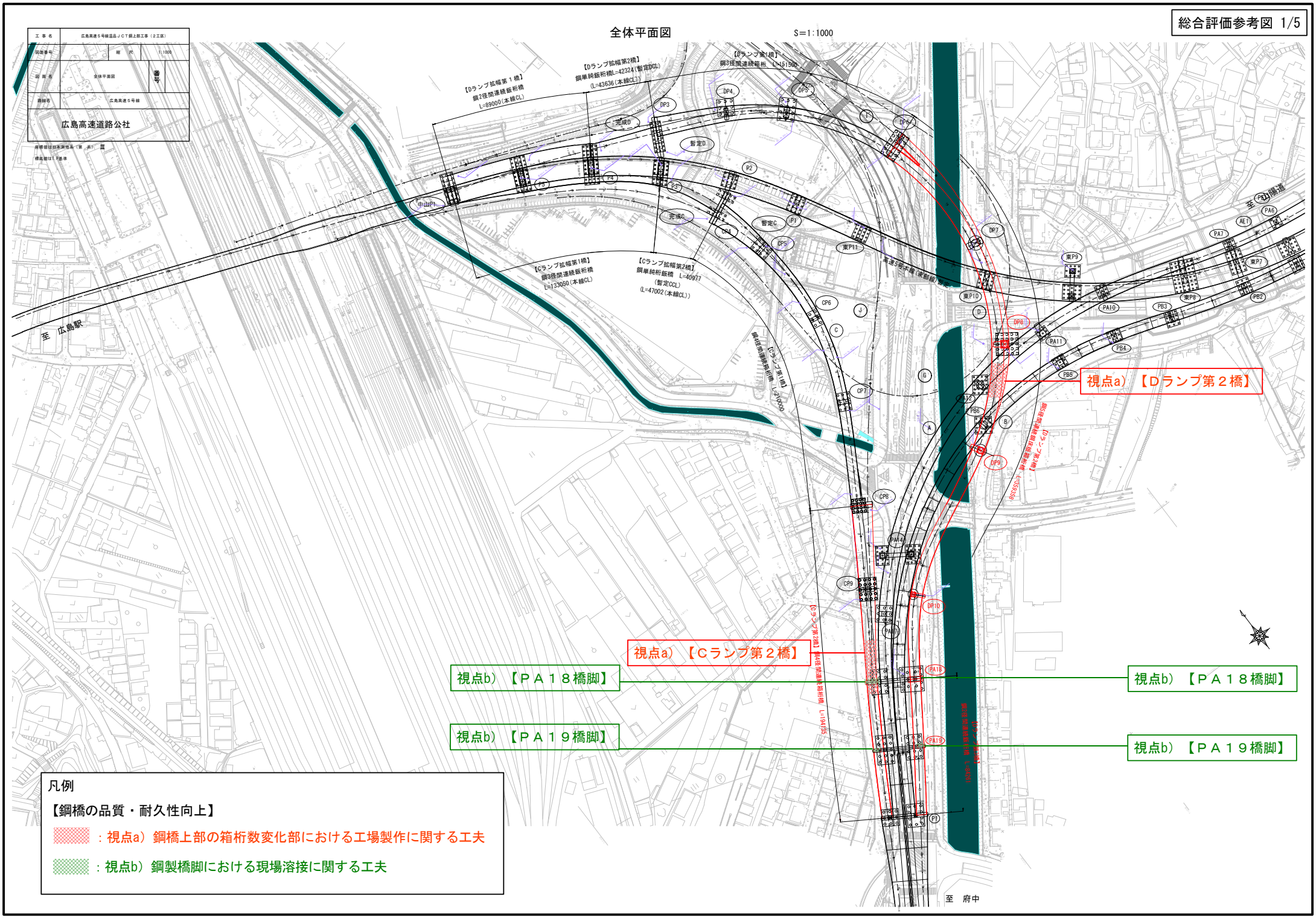
広島高速５号線　温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）

【総合評価参考図】

見積参考図書

（ 当 初 ）

広島高速道路公社

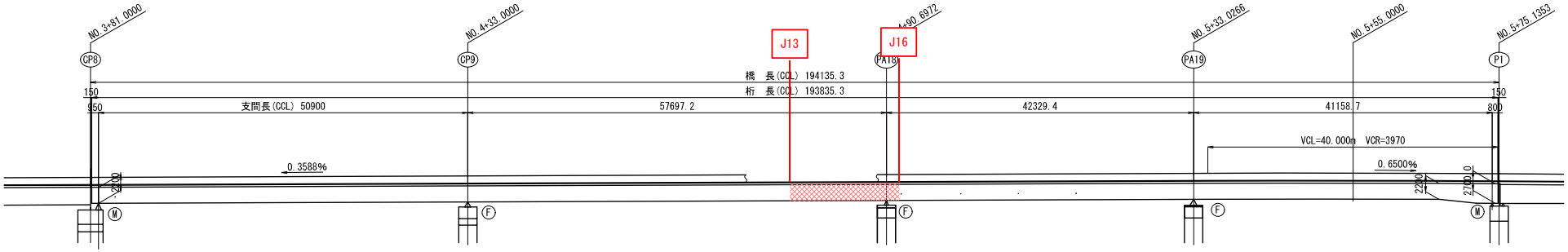

全体平面図
S=1:1000
工事名
広島高速5号線温品JCT鋼上部工事（2工区）
図面番号
縮尺
1/1000
図面名
全体平面図
路線名
広島高速5号線
広島高速道路公社
【Dランプ拡幅第1橋】
鋼3径間連続箱桁 L=151500
【Dランプ拡幅第2橋】
鋼単純鈑桁橋L=42324(暫定DCL)
(L=43636(本線CL))
【Dランプ拡幅第1橋】
鋼2径間連続鈑桁橋
L=89000(本線CL)
【Cランプ拡幅第1橋】
鋼3径間連続鈑桁橋
L=133050(本線CL)
【Cランプ拡幅第2橋】
鋼単純桁鈑桁橋 L=40977
(暫定CCL)
(L=47002(本線CL))
至 広島駅
至 府中
至 八木
視点a）【Dランプ第２橋】
視点a）【Cランプ第２橋】
視点b）【ＰＡ１８橋脚】
視点b）【ＰＡ１９橋脚】
視点b）【ＰＡ１８橋脚】
視点b）【ＰＡ１９橋脚】
凡例
【鋼橋の品質・耐久性向上】
：視点a）鋼橋上部の箱桁数変化部における工場製作に関する工夫
：視点b）鋼製橋脚における現場溶接に関する工夫

工事名	広島高速５号線温品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	9 / 190	縮 尺	1/300
図 名	Cランプ第２橋 上部工構造一般図(その1)	J可番	-
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

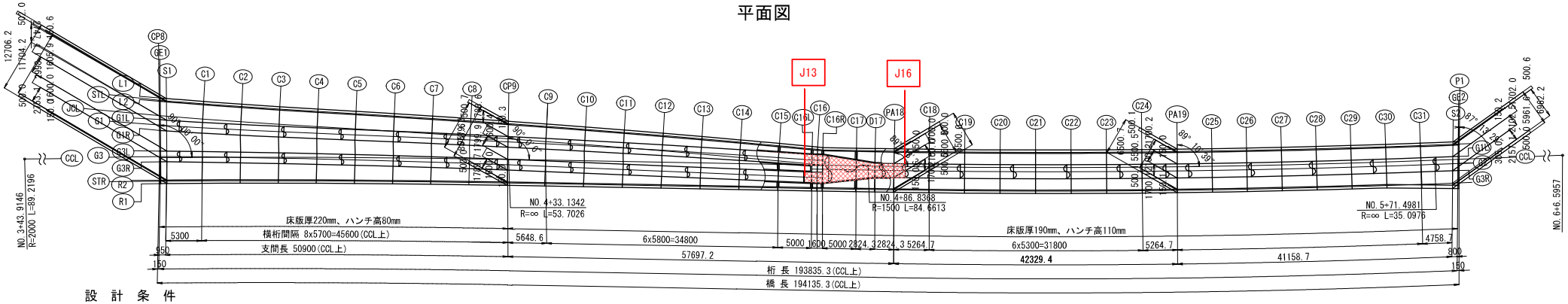
Cランプ第2橋　上部工構造一般図(その1)　S=1:300

総合評価参考図 2/5

側面図



平面図



設 計 条 件

基本条件	道路規格		C規格ランプ
	設計速度		完成・暫定：V=50km/h
	橋長		194.135m(完成CCL上)
	径間長		50.900m+57.697m+42.329m+41.159m(完成CCL上)
	全幅		12.782～6.500m
	有効幅員		11.782～6.000m
	交差条件		市道東3区96号線
構造形式	上部工	上部工形式	鋼4径間連続非合成箱桁橋
		床版形式	RC床版
	下部工		CP8,CP9：RC張出式橋脚　PA18,PA19,P1：鋼製ラーメン式橋脚(既設橋脚)
	基礎工		回転杭φ1200(羽根径φ1800)(CP8,CP9)　場所打ち杭φ1500(既設PA18～既設P1)
	支承条件		CP8、P1：可動支承　CP9、PA18、PA19：固定支承
線形条件	平面線形		R=2000m～R=+∞～R=1500m～R=+∞ (CCL)　R=1000m～R=1900m (JCL)
	縦断勾配		i =0.359% (VCL=40m) ? ～ i =0.650% ?
	横断勾配		i =2.000% ? (片勾配)
	斜角		90°00′00″(CP8,CP9：CCLに対して、PA18,PA19：ACLに対して、P1：2号線CLに対して)
荷重条件	死荷重		鋼材：77kN/m3, 鉄筋コンクリート：24.5kN/m3, アスファルト舗装：1.8kN/m2
	活荷重		B活荷重
	特殊荷重		雪荷重：見込まない
材料条件	上部工	鋼材	普通鋼材SS400,SM400,SM490Y,SM570,降伏点一定鋼(-H材)
		床版 コンクリート	σck=30N/mm2
		床版 鉄筋	SD345
		壁高欄 コンクリート	σck=30N/mm2
		壁高欄 鉄筋	SD345
適用示方書			道路橋示方書・同解説（平成29年11月）日本道路協会 鋼構造物設計基準（令和4年4月）名古屋高速道路公社

視点a）鋼橋上部の箱桁数変化部における工場製作に関する工夫
【Cランプ第２橋】

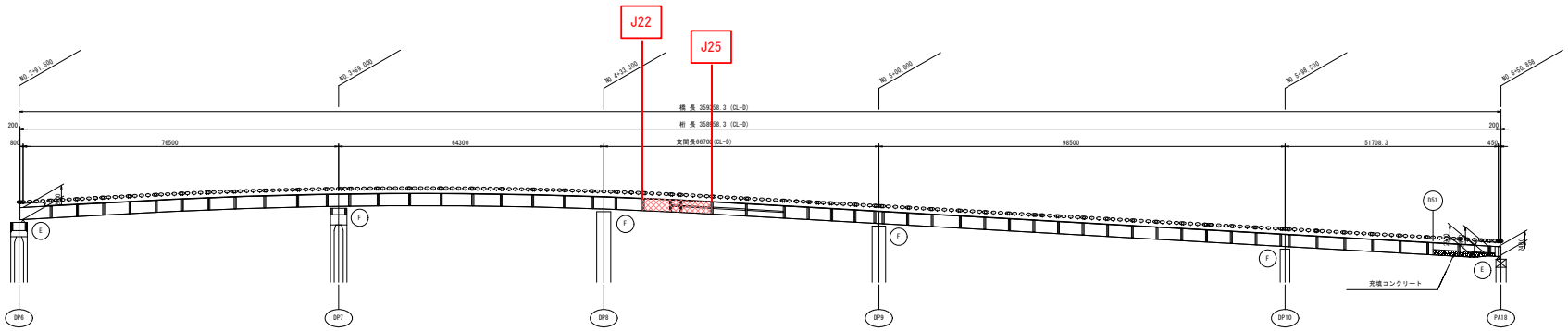
：技術提案の対象範囲

注）技術提案は対象範囲内で任意に設定するものとする

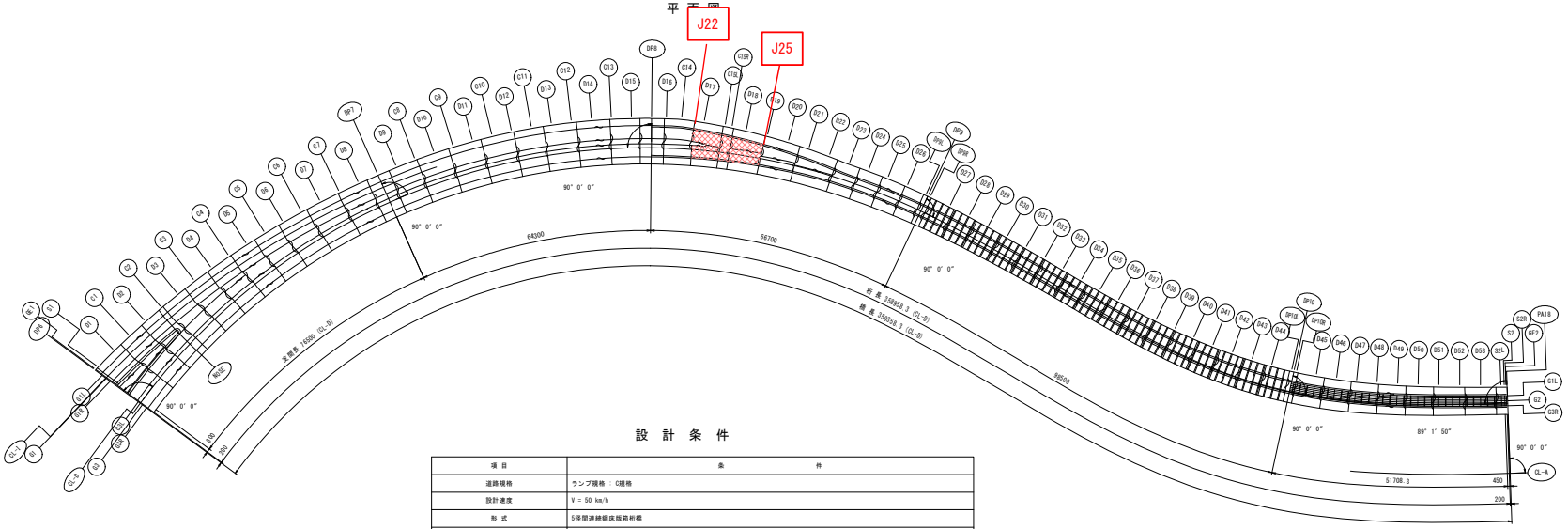
上部工構造一般図(その1)

S=1:600

側面図



平面図



設 計 条 件

項 目		条 件
道路規格		ランプ規格 : C規格
設計速度		V = 50 km/h
形 式		5径間連続鋼床版箱桁橋
橋 長		359.358 m (CL-D上)
桁 長		358.958 m (CL-D上)
支 間 長		76.500 m + 64.300 m + 66.700 m + 98.500 m + 51.708 m (CL-D上)
全幅員		17.246m ～ 6.500 m
有効幅員		16.242m ～ 5.500 m
線形条件	平面線形	R=150 ～ A=90 ～ A=70 ～ R=120 ～ A=70 ～ R=2500 (CL-D上)
	斜 角	DP6～DP10 : 90° 00' 00" (CL-D上) , PA18 : 90° 00' 00" (CL-A上)
	縦断勾配	4.410% (VCL=140) ～ 5.678% (CL-D上)
	横断勾配	8.000% ～ 8.000% 2.000% (片勾配)
活荷重		B活荷重
舗 装		アスファルト舗装 t = 80 mm DP6～D2(ランプ合流前) t = 80 ～ 107 mm
床版形式		鋼床版 t = 12 mm
設計水平震度		レベル1 (橋軸・橋直) kh = 0.26
使用鋼材		普通鋼材 SS400, SM400, SM490Y (降伏点一定鋼)
現場継手		TCB継手 M22,M24 (S10T)
適用図書		道路橋示方書・同解説(～)Ⅰ(平成29年11月) 日本道路協会

視点a) 鋼橋上部の箱桁数変化部における工場製作に関する工夫
【Dランプ第２橋】

：技術提案の対象範囲

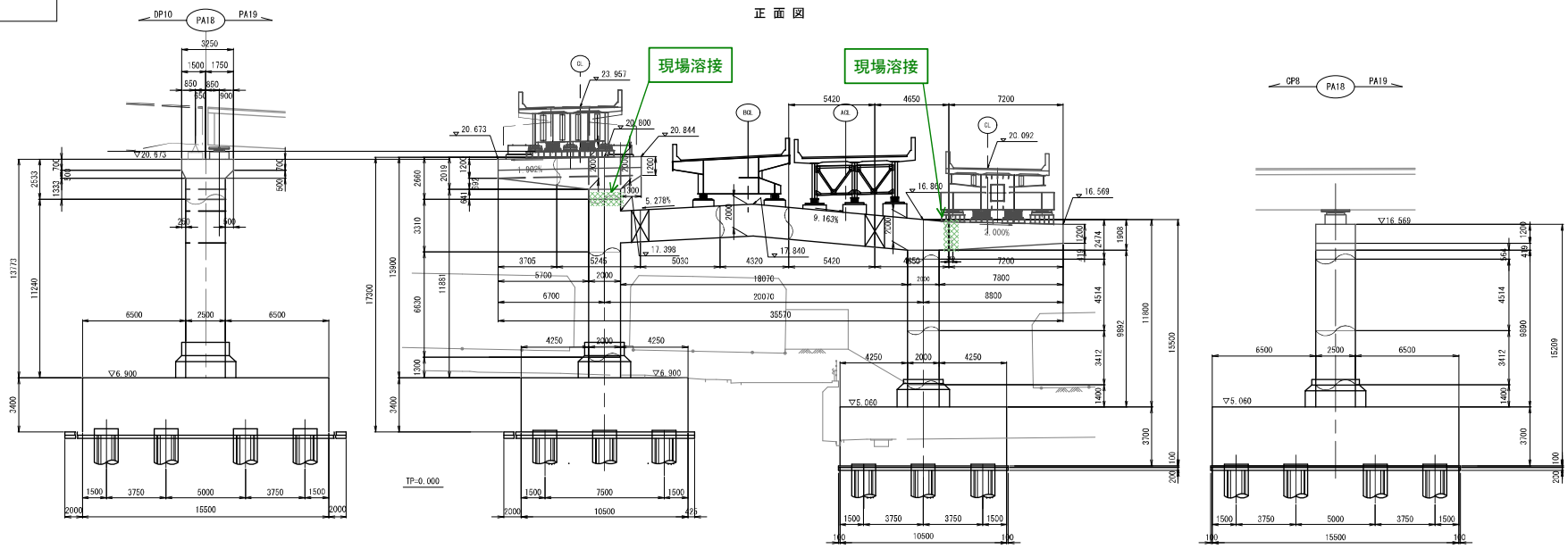
注) 技術提案は対象範囲内で任意に設定するものとする

工事名	広島高速5号線温品JCT橋上部工事（2工区）		
図面番号	3 / 18	縮尺	1/150
図名	PA18橋脚 構造一般図	事務	-
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

PA18橋脚 構造一般図

S=1:150

総合評価参考図 4/5



支点上構造高表

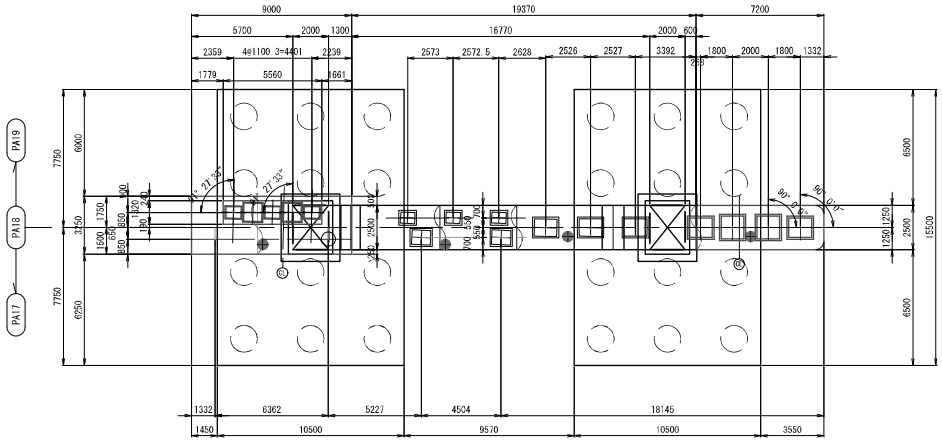
単位:m

		Gランプ			
		G1L	BF1	BF2	G3R
路面計画高	Z1	20.101	—	—	20.059
舗装厚	H1	0.080	—	—	0.080
床版厚	H2	0.190	—	—	0.190
ハンチ高	H3	0.110	—	—	0.110
主桁高	H4	2.221	—	—	2.179
ソールプレート厚	H5	0.026	0.032	0.032	0.025
支承高	H6	0.299	0.575	0.575	0.299
ΣH		2.926	3.208	3.166	2.883
台座高	h1	0.467	0.220	0.262	0.580
構造高合計	ΣH	3.393	3.428	3.428	3.463
下部工天端高	Z2	16.708	16.673	16.631	16.596

支点上構造高表

単位:m

		Dランプ(PA19側)				
		G1	BF1	G2	BF2	G3
路面計画高	Z1	23.855	23.876	23.897	23.918	23.939
舗装厚	H1	0.080	0.080	0.080	0.080	0.080
床版厚	H2	0.200	0.200	0.200	0.200	0.200
ハンチ高	H3	0.080	0.080	0.080	0.080	0.080
主桁高	H4	2.000	1.800	2.000	1.800	2.000
下フランジ厚	H5	0.021	—	0.016	—	0.019
ソールプレート厚	H6	0.059	0.047	0.059	0.047	0.059
支承高	H7	0.249	0.482	0.249	0.482	0.249
ΣH		2.689	2.689	2.684	2.689	2.687
調整プレート厚	h1	0.033	0.033	0.038	0.033	0.035
台座高	h2	0.416	0.416	0.416	0.416	0.416
構造高合計	ΣH	3.138	3.138	3.138	3.138	3.138
下部工天端高	Z2	20.717	20.738	20.759	20.780	20.801



視点b）鋼製橋脚における現場溶接に関する工夫
【ＰＡ１８橋脚】

：技術提案の対象範囲

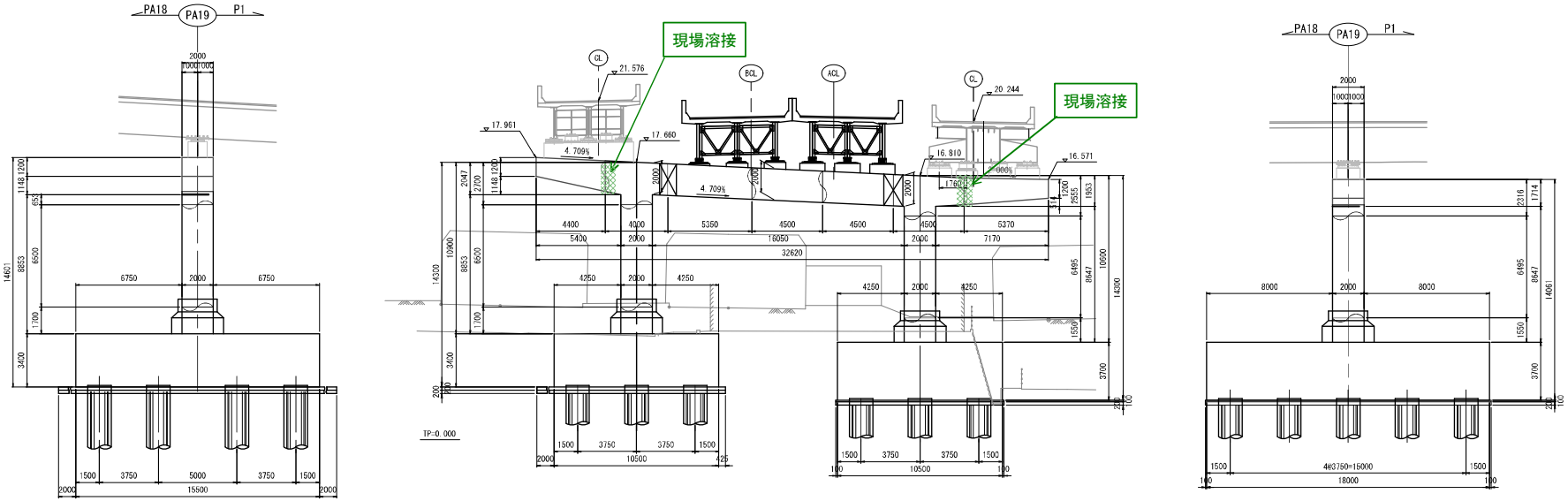
工事名	広島高速５号線湯品ＪＣＴ鋼上部工事（２工区）		
図面番号	11 / 18	縮 尺	1/150
図 名	PA19橋脚構造一般図	番号	-
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

PA19橋脚構造一般図

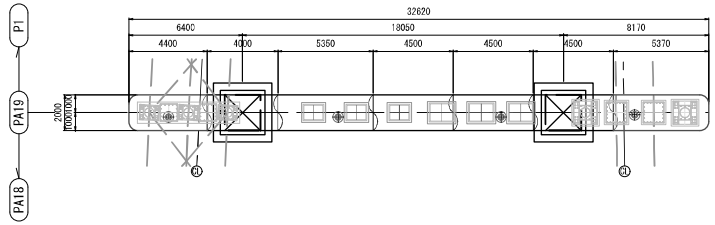
S=1:150

総合評価参考図 5/5

正 面 図



平 面 図



視点b）鋼製橋脚における現場溶接に関する工夫
【ＰＡ１９橋脚】

：技術提案の対象範囲